

## 第Ⅱ編 生 物 調 査



## II-1 調査方法

### 表 II-1-(1) 調査方法

調査期間：平成28年4月～平成29年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目
1. プランクトン調査	4.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.19	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	6.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	7.12	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	8.4	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	9.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	10.11	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	11.14	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	12.16	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	1.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	2.9	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	3.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
2. 卵・稚仔調査	4.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
	5.19	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	6.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	7.12	4	表層 10m	同上	同上
	8.4	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	9.15	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	10.11	4	表層 10m	同上	同上
	11.14	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	12.16	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	1.20	4	表層 10m	同上	同上
	2.9	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	3.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成28年4月～平成29年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	8.5	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
		2.8	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.9～21	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～21	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.2～9.5	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.2～9.5	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.4～17	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.4～17	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.3～17	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		2.3～17	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.3～17	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量
		2.3～17	8	—	—	—
5.漁業漁獲調査	5.22～23	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.23～24	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.18～9.6	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.26～27	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.17～24	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.18～19	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.17～18	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注 定置網調査の5月は実施可能な寄磯地点のみ, その他は実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

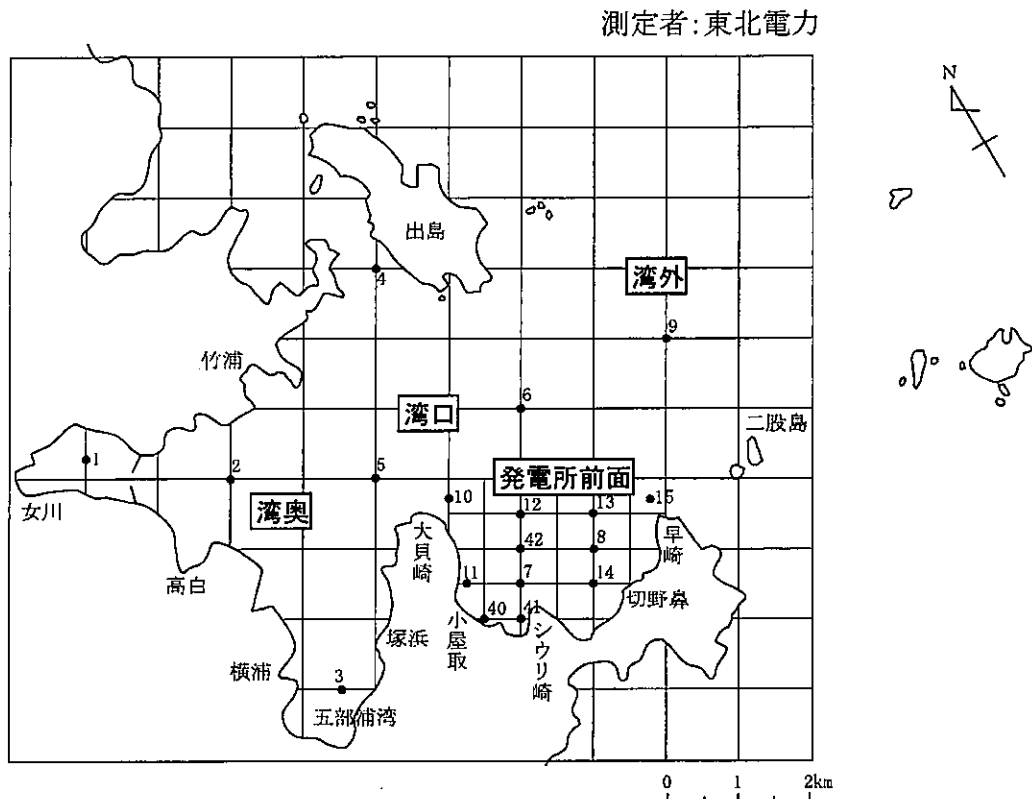
調査期間：平成28年4月～平成29年3月

測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.17～6.21	ホヤ…5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.14	カキ…3			
		2.23	ワカメ※			
		3.9				

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。

## II-2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成28年4月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	採集層	246,606 (79.6)	71,895 (78.3)	114,584 (71.1)	13,916 (37.9)	329,883 (67.2)	52,204 (81.8)	401,455 (73.5)	69,503 (57.4)
主 出 現 種	<i>Chaetoceros radicans</i>		21,118 (6.8)	3,616 (3.9)	10,996 (6.8)	7,721 (21.0)	57,432 (11.7)	3,363 (5.3)	28,178 (5.2)	14,522 (12.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>		7,206 (2.3)	4,376 (4.8)	5,533 (3.4)	4,610 (12.5)	18,210 (3.7)	1,701 (2.7)	37,150 (6.8)	12,637 (10.4)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>		6,706 (2.2)	2,541 (2.8)	10,156 (6.3)	1,441 (3.9)	23,288 (4.7)	1,501 (2.4)	21,168 (3.9)	8,051 (6.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>		8,807 (2.8)	3,956 (4.3)	9,805 (6.1)	1,988 (5.4)	19,611 (4.0)	1,461 (2.3)	21,729 (4.0)	5,860 (4.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			309,722	91,815	161,143	36,741	490,951	63,807	545,892	121,088
出現種類数			20	19	18	23	18	21	22	20

調査年月日:平成28年5月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域											
			湾奥				湾外		湾口		養殖漁場		St.10	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	採集層	12,306 (66.9)	835 (66.7)	6,658 (76.8)	1,007 (66.5)	844 (89.9)	2,268 (88.4)	6,983 (90.5)	279 (63.1)	14,344 (96.7)	2,341 (92.1)		
主 出 現 種	<i>Chaetoceros sociale</i>		1,814 (9.9)	97 (7.8)	1,147 (13.2)	282 (18.6)	19 (2.0)	150 (5.8)	243 (3.1)	48 (10.9)	105 (0.7)	34 (1.3)		
	<i>Nitzschia pungens</i>		710 (3.9)	100 (8.0)	287 (3.3)	92 (6.1)	23 (2.4)	67 (2.6)	162 (2.1)	72 (16.3)	96 (0.6)	26 (1.0)		
	<i>Chaetoceros decipiens</i>		611 (3.3)	16 (1.3)	112 (1.3)	33 (2.2)	17 (1.8)	42 (1.6)	127 (1.6)	-	92 (0.6)	29 (1.1)		
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>		1,380 (7.5)	9 (0.7)	138 (1.6)	10 (0.7)	15 (1.6)	9 (0.4)	23 (0.3)	4 (0.9)	39 (0.3)	5 (0.2)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			18,396	1,251	8,665	1,515	939	2,565	7,717	442	14,830	2,541		
出現種類数			20	20	24	24	14	18	15	17	16	21		

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	採集層	6,691 (91.3)	962 (77.0)	1,290 (79.7)	782 (82.9)	5,551 (78.8)	1,228 (75.1)	376 (71.2)	148 (63.5)	28,688 (95.5)	7,242 (91.3)
主 出 現 種	<i>Chaetoceros sociale</i>		228 (3.1)	39 (3.1)	30 (1.9)	13 (1.4)	214 (3.0)	81 (5.0)	62 (11.7)	22 (9.4)	315 (1.0)	271 (3.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>		190 (2.6)	87 (7.0)	102 (6.3)	41 (4.3)	200 (2.8)	62 (3.8)	22 (4.2)	12 (5.2)	630 (2.1)	219 (2.8)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>		103 (1.4)	24 (1.9)	69 (4.3)	43 (4.6)	290 (4.1)	126 (7.7)	26 (4.9)	-	52 (0.2)	48 (0.6)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>		-	7 (0.6)	-	-	38 (0.5)	6 (0.4)	-	29 (12.4)	58 (0.2)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			7,327	1,250	1,618	943	7,044	1,636	528	233	30,045	7,930
出現種類数			17	21	17	16	19	22	15	15	18	19

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	採集層	11,141 (94.2)	3,528 (90.8)	9,591 (93.2)	-	11,965 (95.6)	601 (83.8)	1,924 (88.3)	1,223 (90.9)	12,000 (95.8)	2,943 (91.9)
主 出 現 種	<i>Chaetoceros sociale</i>		26 (0.2)	96 (2.5)	50 (0.5)	-	9 (0.1)	9 (1.3)	10 (0.5)	18 (1.3)	142 (1.1)	9 (0.3)
	<i>Nitzschia pungens</i>		279 (2.4)	90 (2.3)	298 (2.9)	-	175 (1.4)	32 (4.5)	99 (4.5)	45 (3.3)	112 (0.9)	65 (2.0)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>		148 (1.3)	78 (2.0)	88 (0.9)	-	136 (1.1)	14 (2.0)	46 (2.1)	6 (0.4)	86 (0.7)	44 (1.4)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>		-	-	12 (0.1)	-	-	-	-	-	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			11,822	3,885	10,296	-	12,521	717	2,178	1,346	12,524	3,204
出現種類数			18	18	23	-	20	19	20	18	15	21

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	採集層	6,597 (91.6)	-	8,741 (93.6)	-	14,694 (98.1)	571 (93.5)
主 出 現 種	<i>Chaetoceros sociale</i>		23 (0.3)	-	136 (1.5)	-	59 (0.4)	4 (0.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>		303 (4.2)	-	220 (2.4)	-	48 (0.3)	6 (1.0)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>		56 (0.8)	-	124 (1.3)	-	63 (0.4)	6 (1.0)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>		6 (0.1)	-	-	-	2 (0.3)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			7,200	-	9,340	-	14,972	611
出現種類数			20	-	20	-	18	22

調査年月日:平成28年6月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 珪藻	<i>Nitzschia pungens</i>	採集層	1,126 (65.6)	351 (25.4)	752 (45.9)	67 (9.7)	1,438 (67.5)	79 (13.0)	1,609 (45.0)	78 (5.0)
主 出 現 種	<i>Leptocylindrus danicus</i>		260 (12.8)	278 (20.1)	513 (31.3)	481 (69.6)	345 (16.2)	332 (54.7)	375 (10.5)	767 (49.6)
	<i>Chaetoceros radicans</i>		182 (9.0)	301 (21.7)	60 (3.7)	56 (8.1)	49 (2.3)	79 (13.0)	198 (5.5)	338 (21.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>		137 (6.8)	202 (14.6)	137 (8.4)	24 (3.5)	124 (5.8)	37 (6.1)	408 (11.4)	89 (5.8)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>		68 (3.4)	31 (2.2)	12 (0.7)	-	26 (1.2)	13 (2.1)	375 (10.5)	43 (2.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			2,024	1,384	1,638	691	2,129	607	3,573	1,547
出現種類数			18	18	20	17	17	20	20	19

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成28年7月12日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	143 (26.5)	157 (15.7)	103 (54.2)	148 (65.5)	174 (22.8)	1,216 (60.7)	36 (16.3)	135 (41.3)
		<i>Chaetoceros affine</i>	35 (6.5)	50 (5.0)	12 (6.3)	17 (7.5)	305 (40.0)	183 (9.1)	81 (36.7)	69 (21.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	163 (30.2)	193 (19.3)	14 (7.4)	19 (8.4)	15 (2.0)	133 (6.6)	11 (5.0)	20 (6.1)
		<i>Chaetoceros spp.</i>	32 (5.9)	186 (18.6)	6 (3.2)	5 (2.2)	67 (8.8)	83 (4.1)	23 (10.4)	24 (7.3)
		<i>Nitzschia pungens</i>	4 (0.7)	97 (9.7)	11 (5.8)	9 (4.0)	77 (10.1)	136 (6.8)	6 (2.7)	3 (0.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		539	1,002	190	226	762	2,002	221	327	
出現種類数		23	32	28	19	32	25	26	27	

調査年月日:平成28年8月4日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	49 (57.0)	723 (79.8)	2 (4.7)	33 (21.7)	22 (22.2)	9 (11.8)	74 (19.3)	9 (7.1)	4 (18.2)	+
		<i>Chaetoceros radicans</i>	2 (2.3)	7 (0.8)	22 (51.2)	79 (52.0)	15 (15.2)	37 (48.7)	128 (33.4)	74 (58.7)	5 (22.7)	1 (6.7)
		<i>Nitzschia spp.</i>	-	10 (1.1)	2 (4.7)	5 (3.3)	34 (34.3)	-	71 (18.5)	4 (3.2)	1 (4.5)	1 (6.7)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	7 (8.1)	71 (7.8)	3 (7.0)	4 (2.6)	4 (4.0)	1 (1.3)	5 (1.3)	2 (1.6)	2 (9.1)	2 (13.3)
		<i>Thalassionema nitzschioides</i>	5 (5.8)	3 (0.3)	2 (4.7)	4 (2.6)	-	4 (5.3)	5 (1.3)	3 (2.4)	4 (18.2)	8 (53.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		86	906	43	152	99	76	383	125	22	15	
出現種類数		11	16	12	16	11	16	26	19	18	20	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15		St.9		St.3		St.4		0~5m層	5~10m層
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	+	2 (5.3)	-	1 (4.5)	88 (64.2)	24 (28.2)	7 (21.9)	7 (16.7)	-	1 (4.0)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	-	2 (5.3)	3 (33.3)	3 (13.6)	17 (12.4)	6 (7.1)	9 (28.1)	12 (28.6)	1 (16.7)	5 (20.0)
		<i>Nitzschia spp.</i>	15 (51.7)	8 (21.1)	-	1 (4.5)	3 (2.2)	16 (18.8)	-	9 (21.4)	+	-
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	2 (6.9)	1 (2.6)	1 (11.1)	1 (4.5)	2 (1.5)	7 (8.2)	1 (3.1)	-	+	1 (4.0)
		<i>Thalassionema nitzschioides</i>	2 (6.9)	5 (13.2)	1 (11.1)	2 (9.1)	6 (4.4)	-	2 (6.3)	1 (2.4)	+	+
出現細胞数(細胞/ℓ)		29	38	9	22	137	85	32	42	6	25	
出現種類数		17	20	9	22	14	14	15	20	16	14	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	-	1 (16.7)	1 (2.2)	-	3 (7.7)	1 (2.0)	11 (11.7)	3 (13.6)	-	1 (11.1)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	1 (5.9)	1 (16.7)	-	-	3 (7.7)	2 (3.9)	8 (8.5)	1 (4.5)	-	1 (11.1)
		<i>Nitzschia spp.</i>	3 (17.6)	1 (16.7)	1 (2.2)	-	1 (2.6)	2 (3.9)	21 (22.3)	2 (9.1)	3 (30.0)	1 (11.1)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	1 (5.9)	+	-	-	7 (17.9)	3 (5.9)	6 (6.4)	3 (13.6)	+	-
		<i>Thalassionema nitzschioides</i>	2 (11.8)	1 (16.7)	-	-	11 (28.2)	16 (31.4)	9 (9.6)	3 (13.6)	+	1 (11.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		17	6	45	-	39	51	94	22	10	9	
出現種類数		17	18	15	-	13	19	20	17	17	10	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Skeletonema costatum</i>	1 (7.1)	-	+	-	2 (6.3)	4 (8.7)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	1 (7.1)	-	-	-	-	2 (4.3)
		<i>Nitzschia spp.</i>	+	-	2 (28.6)	-	-	7 (15.2)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	+	-	-	-	3 (9.4)	1 (2.2)
		<i>Thalassionema nitzschioides</i>	-	-	-	-	3 (9.4)	9 (19.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14	-	7	-	32	46	
出現種類数		15	-	16	-	16	20	

調査年月日:平成28年9月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Bacteriostrom hyalinum</i>	47 (9.8)	78 (14.6)	58 (19.5)	519 (40.8)	96 (51.3)	193 (37.3)	208 (28.7)	88 (22.1)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	108 (22.5)	77 (14.4)	63 (21.2)	146 (11.5)	33 (17.6)	66 (12.7)	151 (20.8)	152 (38.2)
		<i>Thalassiothrix spp.</i>	108 (22.5)	73 (13.7)	44 (14.8)	63 (5.0)	18 (9.6)	24 (4.6)	49 (6.8)	33 (8.3)
		<i>Chaetoceros korenzianum</i>	48 (10.0)	75 (14.1)	5 (1.7)	38 (3.0)	2 (1.1)	19 (3.7)	47 (6.5)	73 (18.3)
		<i>Chaetoceros curvisetum</i>	16 (3.3)	61 (11.4)	5 (1.7)	35 (2.8)	-	35 (6.8)	93 (12.8)	8 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		479	533	297	1,271	187	516	725	398	
出現種類数		25	19	21	29	17	24	21	18	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現細胞数が1細胞/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成28年10月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	493 (26.0)	1,231 (39.6)	359 (40.0)	38 (16.5)	54 (12.5)	134 (19.0)	58 (14.4)	1,083 (30.0)
		<i>Bacteriastrium furcatum</i>	437 (23.1)	594 (19.1)	70 (7.8)	19 (8.2)	89 (20.6)	171 (24.3)	32 (7.9)	897 (24.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	76 (4.0)	380 (12.2)	70 (7.8)	-	24 (5.6)	47 (6.7)	10 (2.5)	640 (17.7)
		<i>Chaetoceros curvisetum</i>	141 (7.4)	140 (4.5)	19 (2.1)	27 (11.7)	24 (5.6)	42 (6.0)	35 (8.7)	108 (3.0)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	76 (4.0)	64 (2.1)	58 (6.5)	8 (3.5)	49 (11.3)	23 (3.3)	42 (10.4)	108 (3.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,895	3,111	897	231	432	705	403	3,606	
出現種類数		32	29	25	23	27	29	23	24	

調査年月日:平成28年11月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		湾口		St.6		St.10	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	435 (15.2)	399 (17.4)	2,584 (42.8)	1,486 (33.2)	3,943 (47.1)	312 (14.4)	2,100 (43.5)	432 (21.6)	125 (11.7)	65 (11.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	705 (24.6)	1,207 (52.6)	963 (15.9)	1,342 (30.0)	1,694 (20.2)	1,225 (56.4)	1,116 (23.1)	760 (37.9)	252 (23.5)	138 (25.2)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	759 (26.4)	85 (3.7)	567 (9.4)	1,035 (23.2)	762 (9.1)	153 (7.0)	260 (5.4)	227 (11.3)	257 (24.0)	168 (30.7)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	374 (13.0)	187 (8.1)	589 (9.8)	96 (2.1)	544 (6.5)	130 (6.0)	340 (7.0)	87 (4.3)	148 (13.8)	63 (11.5)
		<i>Detonula pumila</i>	27 (0.9)	47 (2.0)	113 (1.9)	20 (0.4)	102 (1.2)	-	393 (8.1)	43 (2.1)	14 (1.3)	7 (1.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,871	2,296	6,041	4,470	8,376	2,171	4,828	2,003	1,071	547	
出現種類数		19	21	25	25	26	22	23	24	23	16	

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	2,806 (56.9)	864 (47.8)	208 (33.1)	610 (37.5)	571 (14.3)	562 (19.6)	1,514 (47.5)	1,236 (50.2)	786 (36.6)	416 (35.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	495 (10.0)	258 (14.3)	95 (15.1)	317 (19.5)	816 (20.4)	812 (28.3)	392 (12.3)	620 (25.2)	295 (13.7)	162 (13.6)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	230 (4.7)	73 (4.0)	26 (4.1)	37 (2.3)	1,450 (36.3)	1,108 (38.6)	88 (2.8)	117 (4.8)	288 (13.4)	218 (18.4)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	200 (4.1)	109 (6.0)	44 (7.0)	147 (9.0)	531 (13.3)	58 (2.0)	286 (9.0)	78 (3.2)	266 (12.4)	117 (9.8)
		<i>Detonula pumila</i>	490 (9.9)	176 (9.7)	49 (7.8)	90 (5.5)	-	24 (0.8)	54 (1.7)	10 (0.4)	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,931	1,808	628	1,628	3,997	2,873	3,185	2,462	2,147	1,188	
出現種類数		25	23	21	22	20	24	24	18	21	16	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	2,476 (52.3)	1,665 (34.4)	44 (13.5)	-	570 (42.3)	702 (53.2)	5,123 (41.3)	1,103 (32.5)	1,200 (33.3)	1,538 (39.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	590 (12.5)	1,159 (23.9)	52 (16.0)	-	87 (6.5)	104 (7.9)	3,300 (26.6)	917 (27.0)	394 (10.9)	1,286 (33.1)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	190 (4.0)	419 (8.7)	89 (27.4)	-	143 (10.6)	61 (4.6)	317 (2.6)	200 (5.9)	382 (10.6)	256 (6.6)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	267 (5.6)	314 (6.5)	45 (13.8)	-	132 (9.8)	213 (16.1)	800 (6.5)	233 (6.9)	309 (8.6)	205 (5.3)
		<i>Detonula pumila</i>	171 (3.6)	105 (2.2)	4 (1.2)	-	5 (0.4)	4 (0.3)	1,150 (9.3)	175 (5.2)	164 (4.5)	77 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,737	4,841	325	-	1,346	1,320	12,394	3,396	3,607	3,882	
出現種類数		24	25	21	-	27	23	28	20	29	25	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	152 (20.3)	-	63 (18.1)	-	1,314 (50.2)	1,099 (36.7)
		<i>Chaetoceros debile</i>	131 (17.5)	-	77 (22.1)	-	126 (4.8)	517 (17.3)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	147 (19.7)	-	63 (18.1)	-	325 (12.4)	300 (10.0)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	128 (17.1)	-	54 (15.5)	-	252 (9.6)	403 (13.5)
		<i>Detonula pumila</i>	24 (3.2)	-	-	-	63 (2.4)	41 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		748	-	348	-	2,617	2,993	
出現種類数		17	-	24	-	25	21	

調査年月日:平成28年12月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	83,452 (54.6)	50,943 (50.6)	112,243 (43.4)	50,518 (50.6)	30,895 (55.4)	13,304 (31.1)	61,075 (52.1)	11,384 (38.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	38,070 (24.9)	28,394 (28.2)	78,707 (30.4)	28,893 (28.9)	15,874 (28.6)	17,008 (39.8)	19,164 (16.4)	12,945 (43.4)
		<i>Skeletonema costatum</i>	10,380 (6.8)	8,299 (8.2)	35,019 (13.5)	6,226 (6.2)	2,000 (3.6)	2,711 (6.3)	17,642 (15.1)	1,862 (6.2)
		<i>Detonula pumila</i>	5,475 (3.6)	1,791 (1.8)	9,240 (3.6)	1,377 (1.4)	342 (0.6)	307 (0.7)	6,179 (5.3)	823 (2.8)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	3,365 (2.2)	2,687 (2.7)	3,080 (1.2)	1,377 (1.4)	2,632 (4.7)	5,320 (12.4)	2,060 (1.8)	340 (1.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		152,890	100,669	258,792	99,934	55,423	42,756	117,156	29,842	
出現種類数		27	25	21	22	23	21	21	22	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年1月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	6,275 (55.8)	6,698 (64.8)	19,988 (80.2)	13,795 (80.3)	8,927 (74.8)	5,063 (70.7)	4,994 (59.8)	4,259 (71.8)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	3,831 (34.1)	2,745 (26.6)	2,457 (9.9)	1,737 (10.1)	2,001 (16.8)	1,519 (21.2)	2,150 (25.8)	982 (16.6)
	<i>Nitzschia pungens</i>	462 (4.1)	112 (1.1)	815 (3.3)	488 (2.8)	440 (3.7)	228 (3.2)	661 (7.9)	140 (2.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	72 (0.6)	201 (1.9)	771 (3.1)	329 (1.9)	165 (1.4)	211 (2.9)	39 (0.5)	244 (4.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	209 (1.9)	223 (2.2)	385 (1.5)	567 (3.3)	242 (2.0)	-	-	168 (2.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		11,238	10,338	24,913	17,189	11,937	7,157	8,346	5,929
出現種類数		17	16	21	17	17	17	16	17

調査年月日:平成29年2月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	510 (35.0)	180 (63.4)	28,083 (77.7)	6,605 (72.9)	31,110 (74.1)	11,592 (73.7)	18,677 (68.7)	12,416 (79.1)	17,704 (69.2)	9,244 (73.1)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	316 (21.7)	12 (4.2)	2,146 (5.9)	1,460 (16.1)	5,786 (13.8)	2,196 (14.0)	4,116 (15.1)	1,944 (12.4)	2,770 (10.8)	910 (7.2)
	<i>Asterionella glacialis</i>	276 (18.9)	28 (9.9)	4,462 (12.4)	706 (7.8)	3,452 (8.2)	1,449 (9.2)	2,470 (9.1)	656 (4.2)	4,143 (16.2)	1,885 (14.9)
	<i>Chaetoceros debile</i>	10 (0.7)	4 (1.4)	433 (1.2)	74 (0.8)	362 (0.9)	163 (1.0)	695 (2.6)	358 (2.3)	301 (1.2)	241 (1.9)
	<i>Nitzschia pungens</i>	182 (12.6)	15 (5.3)	348 (1.0)	27 (0.3)	90 (0.2)	44 (0.3)	567 (2.1)	11 (0.1)	252 (1.0)	10 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,457	284	36,125	9,062	42,009	15,729	27,184	15,688	25,575	12,647
出現種類数		22	17	20	18	24	15	18	18	27	26

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	17,891 (74.7)	24,302 (80.3)	22,024 (86.8)	12,046 (79.4)	1,585 (47.6)	706 (31.2)	2,185 (37.0)	926 (36.2)	5,123 (44.3)	3,757 (51.0)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	2,241 (9.4)	2,305 (7.6)	1,341 (5.3)	2,028 (13.4)	1,438 (43.2)	1,288 (56.9)	2,057 (34.9)	1,105 (43.1)	1,949 (16.9)	1,482 (20.1)
	<i>Asterionella glacialis</i>	2,607 (10.9)	2,607 (8.6)	1,037 (4.1)	686 (4.5)	98 (2.9)	113 (5.0)	1,197 (20.3)	304 (11.9)	3,487 (30.2)	1,495 (20.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	240 (1.0)	220 (0.7)	18 (0.1)	107 (0.7)	46 (1.4)	89 (3.9)	101 (1.7)	102 (4.0)	282 (2.4)	247 (3.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	206 (0.9)	293 (1.0)	73 (0.3)	19 (0.1)	20 (0.6)	22 (1.0)	89 (1.5)	35 (1.4)	314 (2.7)	78 (1.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		23,960	30,266	25,363	15,179	3,330	2,263	5,899	2,561	11,561	7,366
出現種類数		20	21	22	22	17	16	21	21	21	19

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	18,432 (74.7)	9,165 (65.0)	4,263 (39.8)	-	9,399 (64.8)	11,093 (59.2)	33,202 (73.4)	22,450 (68.0)	14,996 (58.3)	10,841 (59.4)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	2,845 (11.5)	2,012 (14.3)	2,255 (21.0)	-	1,324 (9.1)	2,253 (12.0)	5,367 (11.9)	6,208 (18.8)	2,440 (9.5)	1,255 (6.9)
	<i>Asterionella glacialis</i>	2,388 (9.7)	1,829 (13.0)	3,122 (29.1)	-	2,625 (18.1)	4,321 (23.0)	3,294 (7.3)	2,926 (8.9)	5,947 (23.1)	4,078 (22.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	305 (1.2)	356 (2.5)	423 (3.9)	-	254 (1.8)	395 (2.1)	1,022 (2.3)	406 (1.2)	442 (1.7)	889 (4.9)
	<i>Nitzschia pungens</i>	81 (0.3)	91 (0.6)	228 (2.1)	-	154 (1.1)	211 (1.1)	1,006 (2.2)	234 (0.7)	747 (2.9)	479 (2.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		24,675	14,100	10,718	-	14,503	18,747	45,259	33,002	25,713	18,250
出現種類数		21	23	26	-	29	25	24	23	25	25

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	1,922 (44.1)	-	6,713 (69.8)	-	5,751 (68.1)	12,159 (65.5)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	1,647 (37.8)	-	1,915 (19.9)	-	953 (11.3)	2,859 (15.4)
	<i>Asterionella glacialis</i>	364 (8.4)	-	662 (6.9)	-	1,213 (14.4)	2,599 (14.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	74 (1.7)	-	91 (0.9)	-	260 (3.1)	412 (2.2)
	<i>Nitzschia pungens</i>	95 (2.2)	-	14 (0.1)	-	72 (0.9)	144 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,356	-	9,615	-	8,448	18,575
出現種類数		23	-	22	-	21	19

調査年月日:平成29年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	65,571 (26.0)	64,322 (47.6)	90,188 (39.1)	129,880 (64.5)	115,071 (39.2)	30,103 (40.6)	19,500 (13.0)	9,480 (17.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	66,000 (26.1)	36,123 (26.8)	35,438 (15.4)	56,160 (23.8)	66,429 (22.6)	15,952 (21.5)	44,000 (29.3)	20,790 (37.2)
	<i>Asterionella glacialis</i>	49,600 (19.6)	7,410 (5.5)	42,750 (18.5)	9,540 (4.0)	23,571 (8.0)	5,403 (7.3)	27,000 (18.0)	8,640 (15.5)
	<i>Nitzschia pungens</i>	15,857 (6.3)	4,220 (3.1)	13,313 (5.8)	7,920 (3.4)	25,929 (8.8)	4,271 (5.8)	11,875 (7.9)	2,460 (4.4)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	10,286 (4.1)	8,645 (6.4)	8,438 (3.7)	15,660 (6.6)	13,071 (4.4)	6,535 (8.9)	12,813 (8.5)	5,880 (10.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		252,481	135,001	230,723	236,340	293,839	74,085	149,958	55,885
出現種類数		24	20	21	18	18	19	27	24

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成28年5月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	プラシノ藻 PRASINOPHYCEAE	156,480 (22.8)	48,480 (18.9)	96,960 (25.2)	51,840 (26.6)	178,080 (44.4)	28,800 (19.1)	347,520 (63.0)	31,440 (27.0)	125,280 (29.9)	47,520 (30.9)
な	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	305,280 (44.5)	75,840 (29.6)	60,480 (15.7)	57,360 (29.5)	111,840 (27.9)	50,160 (33.2)	10,560 (1.9)	31,680 (27.2)	120,480 (28.8)	30,240 (19.7)
出											
現	不明 UNIDENTIFIED FLAGELLATA	126,240 (18.4)	10,560 (4.1)	137,760 (35.9)	31,200 (16.0)	21,360 (5.3)	24,240 (16.1)	5,280 (1.0)	780 (0.7)	74,400 (17.8)	28,560 (18.6)
種	クロプト藻 CRYPTOPHYCEAE	18,240 (2.7)	9,120 (3.6)	17,280 (4.5)	7,200 (3.7)	23,040 (5.7)	3,840 (2.5)	57,120 (10.4)	10,560 (9.1)	16,320 (3.5)	12,000 (7.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		685,680	256,560	384,120	194,580	401,100	150,900	551,820	116,640	418,920	153,600
出現種類数		27	29	26	27	23	28	22	27	24	23

調査年月日:平成28年8月4日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	プラシノ藻 PRASINOPHYCEAE	11,448 (18.8)	13,032 (30.6)	12,816 (32.3)	6,336 (30.9)	5,328 (30.0)	7,488 (40.9)	23,184 (37.2)	8,064 (36.8)	11,736 (30.5)	3,312 (18.4)
な	クロプト藻 CRYPTOPHYCEAE	8,928 (14.6)	10,800 (25.4)	5,832 (14.7)	2,952 (14.4)	7,056 (39.7)	5,472 (29.9)	11,808 (18.9)	5,904 (27.0)	4,896 (12.7)	4,464 (24.8)
出	渦鞭毛藻 Gymnodiniales	3,384 (5.5)	3,168 (7.4)	1,584 (4.0)	1,584 (7.7)	1,440 (8.1)	1,224 (6.7)	4,320 (6.9)	2,448 (11.2)	2,232 (5.8)	1,944 (10.8)
現	Peridinales	2,232 (3.7)	2,952 (6.9)	1,296 (3.3)	1,152 (5.6)	1,296 (7.3)	1,512 (8.3)	4,464 (7.2)	1,872 (8.6)	2,736 (7.1)	1,872 (10.4)
種	珪藻 <i>Leptocylindrus minimus</i>	7,488 (12.3)	360 (0.8)	4,752 (12.0)	1,008 (4.9)	144 (0.8)	90 (0.5)	54 (0.1)	54 (0.2)	2,592 (6.7)	72 (0.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		61,056	42,552	39,690	20,484	17,766	18,306	62,370	21,888	38,484	18,018
出現種類数		32	29	28	26	19	18	27	22	23	22

調査年月日:平成28年11月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻 Thalassiosiraceae	99,840 (27.4)	153,120 (50.1)	53,760 (26.1)	120,960 (41.5)	25,440 (19.3)	25,920 (16.5)	33,120 (16.6)	64,320 (39.6)	49,440 (34.7)	83,520 (34.7)
な	クロプト藻 CRYPTOPHYCEAE	44,640 (12.3)	33,120 (10.8)	22,560 (10.9)	22,080 (7.6)	8,880 (6.7)	16,800 (10.7)	42,480 (21.3)	26,400 (16.2)	15,360 (10.8)	21,840 (9.1)
出	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	38,880 (10.7)	15,840 (5.2)	31,440 (15.3)	28,560 (9.8)	10,800 (8.2)	7,200 (4.6)	12,240 (6.1)	7,920 (4.9)	8,160 (6.7)	14,640 (6.1)
現	<i>Asterionella glacialis</i>	36,720 (10.1)	20,160 (6.6)	17,520 (8.5)	16,800 (5.8)	6,960 (5.3)	12,960 (8.2)	15,840 (7.9)	6,960 (4.3)	14,640 (10.3)	17,520 (7.3)
種	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	17,760 (4.9)	12,240 (4.0)	14,880 (7.2)	10,560 (3.6)	30,240 (22.9)	31,440 (20.0)	12,000 (6.0)	7,440 (4.6)	10,800 (7.6)	15,840 (6.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		364,080	305,520	206,040	291,780	131,880	157,260	199,470	162,570	142,530	240,900
出現種類数		46	39	41	35	35	34	38	38	41	45

調査年月日:平成29年2月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

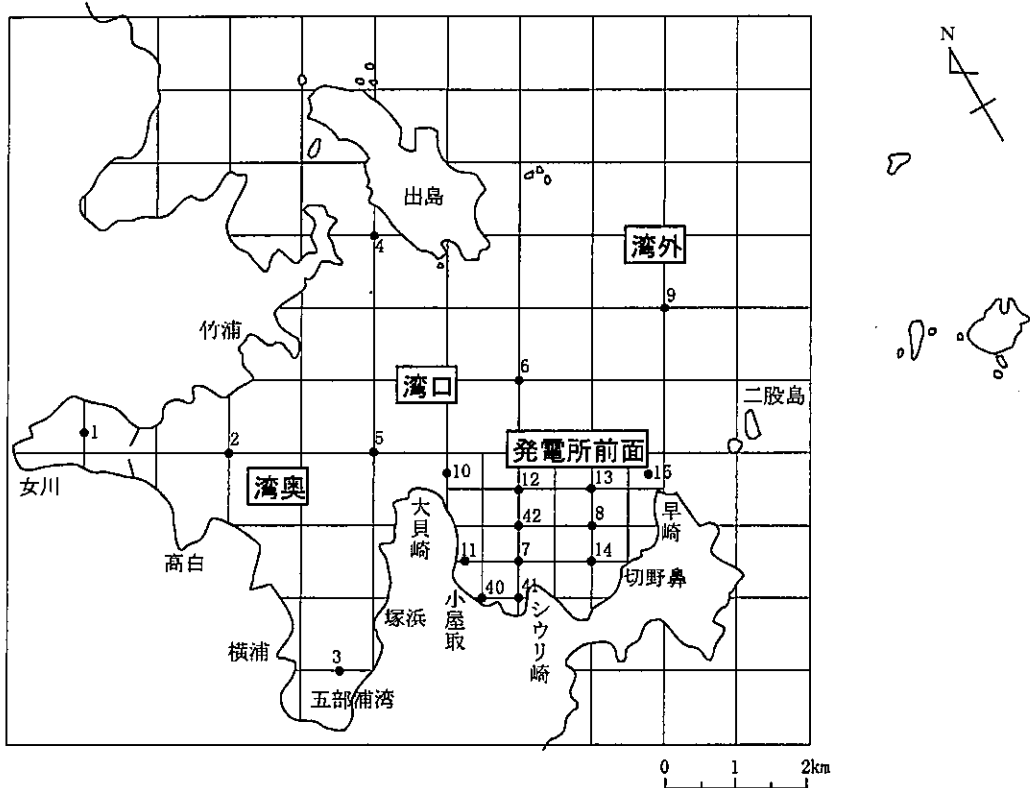
項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	68,160 (35.7)	41,280 (28.6)	49,920 (25.4)	34,560 (24.0)	38,400 (22.9)	94,080 (38.2)	6,720 (10.5)	12,480 (18.5)	48,960 (35.8)	40,320 (28.3)
な	Thalassiosiraceae	26,400 (13.8)	30,240 (21.0)	76,320 (38.9)	42,240 (29.4)	52,320 (31.2)	69,600 (28.2)	16,800 (26.3)	17,040 (25.2)	32,160 (23.5)	28,800 (20.2)
出	クロプト藻 CRYPTOPHYCEAE	22,080 (11.6)	13,920 (9.7)	14,400 (7.3)	15,360 (10.7)	14,400 (8.6)	12,480 (5.1)	8,640 (13.5)	6,480 (9.6)	15,120 (11.1)	11,040 (7.7)
現	不明 UNIDENTIFIED FLAGELLATA	12,000 (6.3)	7,680 (5.3)	10,080 (5.1)	2,400 (1.7)	19,200 (11.5)	15,360 (6.2)	11,040 (17.3)	7,200 (10.7)	6,480 (4.7)	8,160 (5.7)
種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	11,040 (5.8)	7,680 (5.3)	10,560 (5.4)	8,160 (5.7)	2,880 (1.7)	12,000 (4.9)	3,360 (5.3)	3,600 (5.3)	11,760 (8.6)	19,200 (13.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		191,040	144,240	196,200	143,760	167,520	246,480	63,840	67,500	136,800	142,560
出現種類数		26	21	22	22	20	21	20	18	21	18

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成28年4月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		35.5 (62.7)	7.3 (33.8)	9.6 (45.9)	9.1 (50.3)	28.0 (74.1)	5.0 (59.1)	11.2 (36.5)	7.3 (50.3)
な	Copepodite of Acartia	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		8.0 (14.1)	3.4 (15.7)	2.1 (10.0)	0.4 (2.2)	1.8 (4.8)	0.2 (2.3)	2.5 (8.1)	1.5 (10.3)
出	Parafavella gigantea	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		3.5 (6.2)	-	4.2 (20.1)	1.7 (9.4)	1.8 (4.8)	0.4 (4.7)	7.4 (24.1)	0.4 (2.8)
現	Podon leuckarti	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		3.5 (6.2)	5.2 (24.1)	-	-	-	0.7 (8.1)	0.1 (0.3)	-
種	Copepodite of Pseudocalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		1.5 (2.7)	1.6 (7.4)	2.3 (11.0)	1.5 (8.3)	0.9 (2.4)	0.3 (3.5)	0.1 (0.3)	1.3 (9.0)
出現個体数(個体/ℓ)		56.6	21.6	20.9	18.1	37.8	8.6	30.7	14.5
出現種類数		14	17	14	15	11	17	14	20

調査年月日:平成28年5月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1		St.2		St.5		St.6		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		3.6 (37.5)	8.5 (50.9)	12.6 (26.0)	4.9 (25.4)	1.5 (27.3)	5.1 (28.8)	16.6 (31.2)	2.9 (14.6)	15.2 (30.5)	3.0 (19.2)
な	Copepodite of Acartia	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		0.5 (5.2)	0.8 (4.8)	26.8 (55.4)	4.8 (24.9)	1.1 (20.0)	0.3 (1.7)	3.8 (7.1)	-	17.2 (34.5)	0.5 (3.2)
出	Copepodite of Oithona	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		1.5 (15.6)	3.5 (21.0)	1.8 (3.7)	2.4 (12.4)	0.2 (3.6)	3.3 (18.6)	6.2 (11.7)	1.3 (6.5)	5.5 (11.0)	1.9 (12.2)
現	Stenosemella ventricosa	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		0.1 (1.0)	0.2 (1.2)	0.3 (0.6)	0.5 (2.8)	1.1 (20.0)	0.6 (3.4)	8.0 (15.0)	10.7 (53.8)	0.3 (0.6)	3.8 (24.4)
種	Copepodite of Pseudocalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		-	0.4 (2.4)	0.6 (1.2)	1.7 (8.8)	0.1 (1.8)	2.9 (16.4)	5.5 (10.3)	0.6 (3.0)	0.9 (1.8)	1.6 (10.3)
出現個体数(個体/ℓ)		9.6	16.7	48.4	19.3	5.5	17.7	53.2	19.9	49.8	15.6
出現種類数		16	19	20	24	17	24	25	19	22	27

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		24.8 (50.4)	11.0 (30.6)	12.0 (36.6)	15.2 (21.7)	5.5 (53.4)	2.6 (46.4)	11.3 (32.6)	3.5 (17.1)	19.6 (38.5)	1.8 (11.8)
な	Copepodite of Acartia	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		3.3 (6.7)	2.3 (6.4)	6.1 (18.6)	9.8 (14.0)	0.7 (6.8)	0.1 (1.8)	8.7 (25.1)	2.1 (10.2)	8.0 (15.7)	0.3 (2.0)
出	Copepodite of Oithona	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		7.2 (14.6)	3.8 (10.6)	6.7 (20.4)	10.4 (14.8)	1.2 (11.7)	0.6 (10.7)	6.2 (17.9)	3.5 (17.1)	5.9 (11.6)	1.6 (10.5)
現	Stenosemella ventricosa	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		3.5 (7.1)	7.3 (20.3)	1.8 (5.5)	14.6 (20.8)	1.0 (9.7)	0.5 (8.9)	0.1 (0.3)	2.3 (11.2)	6.6 (13.0)	5.8 (37.9)
種	Copepodite of Pseudocalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		1.1 (2.2)	1.2 (3.3)	0.8 (2.4)	6.4 (9.1)	0.1 (1.0)	0.2 (3.6)	1.2 (3.5)	1.2 (5.9)	2.1 (4.1)	0.8 (5.2)
出現個体数(個体/ℓ)		49.2	35.9	32.8	70.1	10.3	5.6	34.7	20.5	50.9	15.3
出現種類数		24	27	15	23	13	18	27	26	20	22

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		16.5 (54.6)	11.7 (34.9)	8.9 (39.6)	-	25.2 (45.8)	0.8 (9.8)	19.1 (50.9)	2.8 (20.4)	5.4 (36.2)	7.6 (21.1)
な	Copepodite of Acartia	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		2.1 (7.0)	1.1 (3.3)	1.9 (8.4)	-	2.8 (5.1)	-	4.6 (12.3)	0.4 (2.9)	2.4 (16.1)	1.3 (3.6)
出	Copepodite of Oithona	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		5.1 (16.9)	6.5 (19.4)	2.8 (12.4)	-	3.8 (6.9)	1.0 (12.2)	3.8 (10.1)	2.9 (21.2)	2.2 (14.8)	5.5 (15.3)
現	Stenosemella ventricosa	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		0.2 (0.7)	1.4 (4.2)	2.5 (11.1)	-	12.2 (22.2)	3.5 (42.7)	0.3 (0.8)	0.7 (5.1)	1.0 (6.7)	9.1 (25.3)
種	Copepodite of Pseudocalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		1.6 (5.3)	3.6 (10.7)	0.5 (2.2)	-	2.4 (4.4)	0.4 (4.9)	0.6 (1.6)	2.4 (17.5)	0.3 (2.0)	2.9 (8.1)
出現個体数(個体/ℓ)		30.2	33.5	22.5	-	55.0	8.2	37.5	13.7	14.9	36.0
出現種類数		17	31	22	-	20	25	17	24	20	27

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		2.6 (24.8)	-	4.2 (38.2)	-	7.7 (50.3)	0.4 (8.5)
な	Copepodite of Acartia	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		1.6 (15.2)	-	0.7 (6.4)	-	1.0 (6.5)	0.1 (2.1)
出	Copepodite of Oithona	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		2.0 (19.0)	-	0.8 (7.3)	-	1.4 (9.2)	0.8 (17.0)
現	Stenosemella ventricosa	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		0.9 (8.6)	-	2.5 (22.7)	-	0.3 (2.0)	2.2 (46.8)
種	Copepodite of Pseudocalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		0.4 (3.8)	-	-	-	0.2 (1.3)	0.1 (2.1)
出現個体数(個体/ℓ)		10.5	-	11.0	-	15.3	4.7
出現種類数		25	-	20	-	21	21

調査年月日:平成28年6月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		25.9 (44.7)	10.8 (61.0)	8.0 (42.3)	2.6 (26.0)	11.6 (40.3)	5.1 (46.4)	19.8 (31.7)	9.7 (46.4)
な	尾索 Oikopleura spp.	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		4.4 (7.6)	0.7 (4.0)	2.5 (13.2)	2.4 (24.0)	2.3 (8.0)	0.5 (4.5)	12.2 (19.6)	2.6 (12.4)
出	Copepodite of Paracalanus	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		8.2 (14.2)	0.6 (3.4)	1.8 (9.5)	0.7 (7.0)	4.8 (16.7)	0.5 (4.5)	8.6 (13.8)	1.1 (5.3)
現	Copepodite of Oithona	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		5.6 (9.7)	1.6 (9.0)	2.7 (14.3)	1.6 (16.0)	3.9 (13.5)	1.7 (15.5)	5.3 (8.5)	1.8 (8.6)
種	尾索 Oikopleura dioica	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
		2.5 (4.3)	0.4 (2.3)	1.4 (7.4)	0.5 (5.0)	2.1 (7.3)	0.7 (6.4)	7.6 (12.2)	3.3 (15.8)
出現個体数(個体/ℓ)		57.9	17.7	18.9	10.0	28.8	11.0	62.4	20.9
出現種類数		23	21	25	19	24	24	22	15

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成28年7月12日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.4 (15.4)	2.6 (26.8)	6.0 (34.3)	1.6 (36.4)	2.4 (22.2)	5.4 (43.5)	10.3 (46.2)	1.4 (23.7)
出現	尾索 Copepodite of Acartia	7.7 (34.8)	1.3 (13.4)	-	-	1.7 (15.7)	0.5 (4.0)	1.3 (5.8)	0.4 (6.8)
出現	甲殻 <i>Oikopleura</i> spp.	0.6 (2.7)	0.3 (3.1)	3.6 (20.6)	0.4 (9.1)	1.4 (13.0)	1.2 (9.7)	1.5 (6.7)	0.2 (3.4)
出現	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.2 (0.9)	0.4 (4.1)	4.3 (24.6)	0.1 (2.3)	0.8 (7.4)	0.5 (4.0)	1.1 (4.9)	0.4 (6.8)
出現	種 <i>Acartia omorii</i>	4.1 (18.6)	0.4 (4.1)	-	-	0.2 (1.9)	+	0.9 (4.0)	0.5 (8.5)
出現	個体数(個体/ℓ)	22.1	9.7	17.5	4.4	10.8	12.4	22.3	5.9
出現	種類数	28	27	20	15	25	30	31	26

調査年月日:平成28年8月4日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		St.5		湾口		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (10.0)	0.8 (5.8)	1.0 (21.7)	0.6 (13.0)	2.0 (26.7)	0.6 (17.6)	11.1 (33.8)	2.1 (26.9)	2.7 (32.9)	0.8 (29.6)
出現	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.3 (15.0)	3.5 (25.5)	0.5 (10.9)	2.0 (43.5)	1.5 (20.0)	1.3 (38.2)	3.6 (11.0)	2.7 (34.6)	1.6 (19.5)	0.2 (7.4)
出現	種 Copepodite of Paracalanus	0.1 (5.0)	0.5 (3.6)	0.8 (17.4)	0.3 (6.5)	1.2 (16.0)	0.4 (11.8)	5.6 (17.1)	0.4 (5.1)	1.2 (14.6)	0.4 (14.8)
出現	種 <i>Paracalanus parvus</i>	-	+	0.3 (6.5)	-	0.8 (10.7)	+	3.0 (9.1)	0.1 (1.3)	0.7 (8.5)	0.1 (3.7)
出現	種 Copepodite of Clausocalanus	-	+	0.2 (4.3)	0.1 (2.2)	0.1 (1.3)	0.1 (2.9)	0.3 (0.9)	1.1 (14.1)	0.3 (3.7)	0.2 (7.4)
出現	個体数(個体/ℓ)	2.0	13.7	4.6	4.6	7.5	3.4	32.8	7.8	8.2	2.7
出現	種類数	16	24	16	18	23	18	24	27	19	18

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	3.3 (29.7)	2.4 (13.6)	6.0 (31.4)	2.2 (16.3)	1.0 (22.2)	0.3 (3.9)	0.2 (28.6)	0.1 (20.0)	2.4 (35.8)	5.7 (23.3)
出現	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.9 (8.1)	3.7 (21.0)	4.2 (22.0)	1.2 (8.9)	1.1 (24.4)	2.7 (35.1)	0.2 (28.6)	0.4 (80.0)	0.9 (13.4)	7.7 (31.4)
出現	種 Copepodite of Paracalanus	2.4 (21.6)	2.7 (15.3)	3.7 (19.4)	3.7 (27.4)	0.3 (6.7)	0.1 (1.3)	+	+	0.6 (9.0)	1.0 (4.1)
出現	種 <i>Paracalanus parvus</i>	1.7 (15.3)	1.4 (8.0)	0.9 (4.7)	1.5 (11.1)	0.1 (2.2)	+	-	-	0.4 (6.0)	0.4 (1.8)
出現	種 Copepodite of Clausocalanus	0.4 (3.6)	2.8 (15.9)	0.6 (3.1)	0.9 (6.7)	0.1 (2.2)	0.1 (1.3)	-	+	0.3 (4.5)	1.3 (5.3)
出現	個体数(個体/ℓ)	11.1	17.6	19.1	13.5	4.5	7.7	0.7	0.5	6.7	24.5
出現	種類数	20	29	20	26	21	25	7	13	21	27

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	7.7 (47.0)	1.7 (27.9)	3.4 (22.5)	-	4.8 (28.2)	4.3 (26.9)	11.8 (20.7)	4.8 (17.6)	2.6 (32.1)	0.9 (34.6)
出現	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.5 (9.1)	1.4 (23.0)	2.8 (18.5)	-	1.3 (7.6)	3.1 (19.4)	7.6 (13.3)	4.6 (16.9)	0.2 (2.5)	0.4 (15.4)
出現	種 Copepodite of Paracalanus	2.2 (13.4)	0.2 (3.3)	0.7 (4.6)	-	5.0 (29.4)	2.8 (17.5)	19.1 (33.5)	1.9 (7.0)	1.8 (22.2)	0.3 (11.5)
出現	種 <i>Paracalanus parvus</i>	2.1 (12.8)	+	0.2 (1.3)	-	1.2 (7.1)	0.6 (3.8)	6.0 (10.5)	0.7 (2.6)	1.5 (18.5)	0.2 (7.7)
出現	種 Copepodite of Clausocalanus	0.4 (2.4)	0.8 (13.1)	0.6 (4.0)	-	0.2 (1.2)	0.6 (3.8)	0.3 (0.5)	5.1 (18.8)	0.4 (4.9)	0.1 (3.8)
出現	個体数(個体/ℓ)	16.4	6.1	15.1	-	17.0	16.0	57.0	27.2	8.1	2.6
出現	種類数	21	21	35	-	21	28	22	34	19	18

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.6 (15.1)	-	1.8 (15.4)	-	2.8 (33.3)	5.1 (31.9)
出現	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.4 (32.1)	-	3.0 (25.6)	-	1.3 (15.5)	1.8 (11.3)
出現	種 Copepodite of Paracalanus	0.9 (8.5)	-	0.5 (4.3)	-	0.8 (9.5)	0.6 (3.8)
出現	種 <i>Paracalanus parvus</i>	0.4 (3.8)	-	0.2 (1.7)	-	0.6 (7.1)	0.7 (4.4)
出現	種 Copepodite of Clausocalanus	0.1 (0.9)	-	0.9 (7.7)	-	0.2 (2.4)	2.0 (12.5)
出現	個体数(個体/ℓ)	10.6	-	11.7	-	8.4	16.0
出現	種類数	27	-	21	-	22	23

調査年月日:平成28年9月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Copepodite of Paracalanus	16.3 (33.1)	1.7 (14.9)	18.1 (35.6)	0.8 (8.1)	6.6 (18.3)	0.6 (7.3)	17.8 (34.3)	1.6 (21.9)
出現	尾索 Nauplius of COPEPODA	11.3 (22.9)	2.5 (21.9)	12.4 (24.4)	2.9 (29.3)	7.9 (21.9)	1.6 (19.5)	6.8 (13.1)	1.7 (23.3)
出現	種 <i>Paracalanus parvus</i>	3.8 (7.7)	0.2 (1.8)	2.9 (5.7)	0.1 (1.0)	2.2 (6.1)	0.2 (2.4)	3.9 (7.5)	0.6 (8.2)
出現	種 Copepodite of Oithona	0.8 (1.6)	0.9 (7.9)	1.0 (2.0)	0.6 (6.1)	2.1 (5.8)	1.1 (13.4)	2.6 (5.0)	0.6 (8.2)
出現	種 Copepodite of Acartia	4.8 (9.7)	0.3 (2.6)	0.3 (0.6)	-	0.5 (1.4)	0.3 (3.7)	3.3 (6.4)	0.1 (1.4)
出現	個体数(個体/ℓ)	49.3	11.4	50.8	9.9	36.1	8.2	51.9	7.3
出現	種類数	32	36	35	28	42	36	39	31

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成28年10月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	40.3 (52.1)	2.6 (25.0)	16.4 (22.2)	2.8 (10.5)	29.0 (32.3)	8.9 (28.6)	26.5 (56.3)	3.2 (25.4)
な		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.2 (4.1)	0.7 (6.7)	19.7 (26.6)	4.2 (15.8)	15.6 (17.4)	3.1 (10.0)	3.2 (6.8)	0.8 (6.3)
出	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	7.6 (9.8)	2.1 (20.2)	10.5 (14.2)	4.6 (17.3)	10.8 (12.0)	5.6 (18.0)	0.4 (0.8)	1.1 (8.7)
現	甲殻	<i>Oncaea media</i>	3.5 (4.5)	0.3 (2.9)	2.5 (3.4)	5.5 (20.7)	7.1 (7.9)	1.8 (5.8)	2.9 (6.2)	0.9 (7.1)
種		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.2 (1.6)	0.2 (1.9)	4.9 (6.6)	1.8 (6.8)	5.6 (6.2)	2.0 (6.4)	3.7 (7.9)	0.6 (4.8)
		出現個体数(個体/ℓ)	77.4	10.4	74.0	26.6	89.9	31.1	47.1	12.6
		出現種類数	40	23	35	30	35	36	37	30

調査年月日:平成28年11月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		St.10	
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10					
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.7 (28.2)	3.1 (18.5)	11.9 (49.2)	4.1 (34.7)	16.3 (41.0)	3.9 (32.5)	10.5 (49.1)	4.1 (46.6)	7.1 (59.7)	2.2 (40.7)
な		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.4 (4.5)	0.1 (0.6)	2.2 (9.1)	0.8 (6.8)	5.4 (13.6)	1.5 (12.5)	2.1 (9.8)	0.5 (5.7)	0.6 (5.0)	0.2 (3.7)
出	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	0.8 (2.6)	-	2.5 (10.3)	1.2 (10.2)	1.6 (4.0)	0.7 (5.8)	1.9 (8.9)	0.1 (1.1)	0.4 (3.4)	0.3 (5.6)
現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.4 (4.5)	0.8 (4.8)	-	0.5 (4.2)	1.1 (2.8)	0.2 (1.7)	0.1 (0.5)	-	0.8 (6.7)	0.5 (9.3)
種		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.9 (6.2)	2.8 (16.7)	1.2 (5.0)	0.2 (1.7)	1.1 (2.8)	-	0.8 (3.7)	0.3 (3.4)	0.1 (0.8)	0.1 (1.9)
		出現個体数(個体/ℓ)	30.8	16.8	24.2	11.8	39.8	12.0	21.4	8.8	11.9	5.4
		出現種類数	25	23	29	27	35	31	34	27	27	25

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.9	St.3	St.4	St.7					
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	7.8 (32.1)	2.0 (42.6)	2.9 (38.2)	5.6 (30.1)	11.0 (30.1)	2.5 (28.1)	8.4 (42.4)	4.4 (39.3)	4.5 (45.9)	5.9 (42.1)
な		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.4 (18.1)	+	0.4 (5.3)	2.9 (15.6)	5.5 (15.0)	0.1 (1.1)	1.6 (8.1)	1.0 (8.9)	0.7 (7.1)	0.9 (6.4)
出	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	1.2 (4.9)	0.5 (10.6)	1.0 (13.2)	3.2 (17.2)	2.9 (7.9)	0.6 (6.7)	0.4 (2.0)	0.4 (3.6)	0.1 (1.0)	0.2 (1.4)
現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	-	-	5.5 (15.0)	0.7 (7.9)	2.6 (13.1)	1.0 (8.9)	0.1 (1.0)	0.2 (1.4)
種		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.6 (6.6)	0.4 (8.5)	0.2 (2.6)	1.5 (8.1)	0.2 (0.5)	0.1 (1.1)	0.5 (2.5)	0.3 (2.7)	0.4 (4.1)	0.9 (6.4)
		出現個体数(個体/ℓ)	24.3	4.7	7.6	18.6	36.6	8.9	19.8	11.2	9.8	14.0
		出現種類数	27	29	27	30	28	27	34	21	29	31

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.7 (35.4)	3.6 (22.0)	7.4 (32.5)	-	9.1 (18.9)	6.0 (39.5)	23.8 (46.0)	11.3 (28.0)	7.8 (42.2)	4.5 (42.5)
な		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.9 (11.8)	1.6 (9.8)	2.9 (12.7)	-	2.9 (15.6)	1.5 (9.9)	6.5 (13.1)	6.7 (16.6)	2.8 (15.1)	0.9 (8.6)
出	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	1.0 (6.2)	1.7 (10.4)	0.1 (0.4)	-	0.7 (3.8)	0.6 (3.9)	1.8 (3.6)	2.7 (6.7)	1.2 (6.5)	0.8 (7.5)
現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (1.2)	-	3.7 (16.2)	-	0.3 (1.6)	+	0.3 (0.6)	0.7 (1.7)	0.1 (0.5)	-
種		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (1.2)	0.4 (2.4)	0.3 (1.3)	-	0.9 (4.8)	0.8 (5.3)	3.3 (6.7)	1.7 (4.2)	0.8 (4.3)	0.3 (2.8)
		出現個体数(個体/ℓ)	16.1	16.4	22.8	-	18.6	15.2	49.6	40.4	18.5	10.6
		出現種類数	28	29	32	-	36	37	29	35	28	28

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.5 (29.4)	-	2.7 (33.3)	-	12.6 (59.7)	5.8 (34.1)
な		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.5 (12.1)	-	0.8 (9.9)	-	2.5 (11.8)	3.7 (21.8)
出	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	0.1 (0.3)	-	-	-	0.8 (3.8)	0.6 (3.5)
現	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	5.3 (18.3)	-	0.9 (11.1)	-	0.4 (1.9)	0.1 (0.6)
種		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (2.1)	-	-	-	0.5 (2.4)	1.2 (7.1)
		出現個体数(個体/ℓ)	28.9	-	8.1	-	21.1	17.0
		出現種類数	33	-	25	-	32	25

調査年月日:平成28年12月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7				
		採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻	Nauplius of COPEPODA	11.4 (29.4)	5.3 (28.6)	9.9 (37.8)	3.3 (28.2)	1.3 (9.8)	2.0 (28.2)	6.8 (34.3)	2.8 (45.2)
な	***	<i>Sticholonche zanzlea</i>	3.4 (8.8)	1.9 (10.3)	3.8 (14.5)	3.0 (25.6)	1.3 (9.8)	0.4 (5.6)	1.4 (7.1)	0.4 (6.5)
出	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	4.0 (10.3)	2.9 (15.7)	1.7 (6.0)	1.3 (11.1)	1.9 (14.4)	0.4 (5.6)	2.5 (12.6)	0.4 (6.5)
現	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.6 (11.9)	1.9 (10.3)	2.1 (8.0)	0.7 (6.0)	1.6 (12.1)	0.2 (2.8)	0.7 (3.5)	0.4 (6.5)
種	尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	4.0 (10.3)	1.4 (7.6)	1.7 (6.5)	0.7 (6.0)	1.3 (9.8)	0.2 (2.8)	0.7 (3.5)	-
		出現個体数(個体/ℓ)	38.8	18.5	26.2	11.7	13.2	7.1	19.8	6.2
		出現種類数	23	19	21	15	23	18	19	15

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年1月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	4.8 (48.0)	3.5 (50.0)	2.2 (50.0)	1.8 (37.5)	1.2 (50.0)	0.9 (47.4)	2.8 (45.2)	2.0 (50.0)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.8 (9.0)	0.6 (8.6)	0.6 (13.6)	0.2 (4.2)	0.2 (8.3)	0.1 (5.3)	0.8 (12.9)	0.3 (7.5)
出現種	<i>Okoppleura dioica</i>	0.5 (5.0)	0.4 (5.7)	0.1 (2.3)	0.6 (12.5)	0.1 (4.2)	0.3 (15.8)	0.5 (8.1)	0.4 (10.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.2 (12.0)	0.8 (11.4)	-	-	0.1 (4.2)	-	0.3 (4.8)	0.2 (5.0)
種	<i>Fritillaria</i> spp.	0.3 (3.0)	0.2 (2.9)	0.3 (6.8)	0.6 (12.5)	0.1 (4.2)	0.1 (5.3)	0.5 (8.1)	0.1 (2.5)
出現個体数(個体/ℓ)		10.0	7.0	4.4	4.8	2.4	1.9	6.2	4.0
出現種類数		18	19	17	21	18	19	24	20

調査年月日:平成29年2月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		St.5		湾口		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	1.9 (42.2)	0.2 (50.0)	5.9 (66.3)	1.5 (44.1)	5.8 (46.0)	2.0 (47.6)	3.9 (54.9)	1.3 (36.1)	0.8 (40.0)	1.1 (50.0)
	<i>Acartia omorii</i>	0.5 (11.1)	+	0.6 (6.7)	0.3 (8.8)	0.4 (3.2)	0.1 (2.4)	0.1 (1.4)	0.1 (2.8)	-	0.1 (4.5)
出現種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (2.2)	-	0.1 (1.1)	0.3 (8.8)	1.2 (9.5)	0.1 (2.4)	0.1 (1.4)	0.2 (5.6)	0.1 (5.0)	0.1 (4.5)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.8 (17.8)	0.1 (25.0)	0.1 (1.1)	0.5 (14.7)	0.5 (4.0)	0.2 (4.8)	0.2 (2.8)	0.1 (2.8)	+	0.1 (4.5)
種	<i>Podon leuckarti</i>	-	+	0.3 (3.4)	0.1 (2.9)	1.9 (15.1)	1.1 (26.2)	0.7 (9.9)	0.3 (8.3)	0.1 (5.0)	0.1 (4.5)
出現個体数(個体/ℓ)		4.5	0.4	8.9	3.4	12.6	4.2	7.1	3.6	2.0	2.2
出現種類数		17	13	18	19	20	24	18	19	13	18

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	1.5 (41.7)	2.3 (57.5)	1.2 (54.5)	0.7 (33.3)	3.7 (15.3)	1.2 (30.0)	1.4 (31.1)	0.6 (42.9)	2.2 (68.8)	1.8 (54.5)
	<i>Acartia omorii</i>	-	-	-	-	9.1 (37.6)	0.7 (17.5)	0.8 (17.8)	+	0.1 (3.1)	-
出現種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (5.6)	0.1 (2.5)	0.2 (9.1)	0.2 (9.5)	3.2 (13.2)	0.5 (12.5)	0.5 (11.1)	0.1 (7.1)	0.4 (12.5)	0.3 (9.1)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	-	+	5.3 (21.9)	0.6 (15.0)	0.1 (2.2)	0.1 (7.1)	+	0.1 (3.0)
種	<i>Podon leuckarti</i>	-	+	+	+	0.4 (1.7)	+	0.2 (4.4)	0.1 (7.1)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		3.6	4.0	2.2	2.1	24.2	4.0	4.5	1.4	3.2	3.3
出現種類数		14	22	17	14	17	19	27	18	12	20

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	1.9 (39.6)	1.5 (51.7)	2.3 (52.3)	-	2.0 (52.6)	4.0 (60.6)	4.6 (43.0)	1.9 (47.5)	2.7 (46.6)	2.3 (54.8)
	<i>Acartia omorii</i>	+	0.1 (3.4)	-	-	0.1 (2.6)	0.1 (1.5)	-	-	0.2 (3.4)	0.1 (2.4)
出現種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (2.1)	+	0.7 (15.9)	-	0.2 (5.3)	0.7 (10.6)	0.3 (2.8)	0.2 (5.0)	0.2 (3.4)	0.3 (7.1)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (2.1)	0.1 (3.4)	0.1 (2.3)	-	0.1 (2.6)	0.1 (1.5)	-	-	0.3 (5.2)	0.2 (4.8)
種	<i>Podon leuckarti</i>	0.1 (2.1)	0.2 (6.9)	+	-	0.1 (2.6)	0.3 (4.5)	0.2 (1.9)	0.2 (5.0)	0.1 (1.7)	0.1 (2.4)
出現個体数(個体/ℓ)		4.8	2.9	4.4	-	3.8	6.6	10.7	4.0	5.8	4.2
出現種類数		22	20	23	-	22	28	23	18	20	18

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	1.9 (52.8)	-	1.3 (44.8)	-	1.0 (50.0)	1.2 (60.0)
	<i>Acartia omorii</i>	-	-	+	-	-	-
出現種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.4 (11.1)	-	0.4 (13.8)	-	0.1 (5.0)	0.1 (5.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	-	-	0.1 (5.0)	-
種	<i>Podon leuckarti</i>	-	-	0.1 (3.4)	-	0.1 (5.0)	-
出現個体数(個体/ℓ)		3.6	-	2.9	-	2.0	2.0
出現種類数		16	-	15	-	14	13

調査年月日:平成29年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	18.6 (53.1)	5.1 (30.5)	7.1 (44.9)	2.6 (40.0)	14.3 (64.7)	1.3 (61.9)	17.9 (43.2)	1.2 (38.7)
	<i>Parafavella gigantea</i>	5.7 (16.3)	7.5 (44.9)	0.2 (1.3)	0.5 (7.7)	1.1 (5.0)	0.1 (4.8)	11.3 (27.3)	0.4 (12.9)
出現種	<i>Fritillaria</i> spp.	3.6 (10.3)	1.4 (8.4)	2.9 (18.4)	1.0 (15.4)	3.2 (14.5)	0.5 (23.8)	4.8 (11.6)	0.2 (6.5)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (4.0)	0.2 (1.2)	1.7 (10.8)	0.6 (9.2)	0.7 (3.2)	0.1 (4.8)	2.3 (5.6)	0.1 (3.2)
種	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.4 (4.0)	0.7 (4.2)	0.2 (1.3)	0.1 (1.5)	0.4 (1.8)	-	0.4 (1.0)	0.2 (6.5)
出現個体数(個体/ℓ)		35.0	16.7	15.8	6.5	22.1	2.1	41.4	3.1
出現種類数		11	12	16	14	10	11	23	13

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成28年5月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	560 (64.0)	99 (11.9)	4,032 (92.2)	484 (18.9)	728 (82.9)	128 (15.7)	904 (65.0)	77 (16.5)	2,736 (84.1)	96 (7.2)
		Salpingella sp.	63 (7.2)	51 (6.1)	108 (2.5)	1,740 (68.1)	48 (4.1)	152 (18.6)	3 (0.2)	152 (32.5)	212 (6.5)	276 (20.7)
		Mesodinium rubrum	120 (13.7)	283 (34.0)	128 (2.9)	88 (3.4)	152 (13.1)	392 (48.0)	456 (32.8)	125 (26.7)	36 (1.1)	84 (6.3)
		Codonellopsis morchella	60 (6.9)	269 (32.5)	20 (0.5)	104 (4.1)	152 (13.1)	24 (2.9)	3 (0.2)	69 (14.7)	140 (4.3)	772 (57.9)
種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	20 (2.3)	72 (8.6)	40 (0.9)	60 (2.3)	16 (1.4)	44 (5.4)	8 (0.6)	24 (5.1)	64 (2.0)	44 (3.3)
出現個体数(個体/l)			875	833	4,372	2,556	1,158	816	1,390	468	3,252	1,334
出現種類数			15	16	13	19	12	16	11	12	11	19

調査年月日:平成28年8月4日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	816 (77.9)	480 (92.3)	1,224 (87.9)	336 (64.6)	108 (77.1)	48 (20.7)	360 (76.3)	696 (82.9)	144 (58.1)	960 (78.9)
		Nauplius of COPEPODA	32 (3.1)	8 (1.5)	8 (0.6)	24 (4.6)	4 (2.9)	56 (24.1)	8 (1.7)	40 (4.8)	16 (6.5)	32 (2.6)
	繊毛虫	Tintinnopsis spp.	72 (6.9)	24 (4.6)	48 (3.4)	24 (4.6)	-	-	24 (5.1)	-	24 (9.7)	-
		CILIATEA	48 (4.6)	-	48 (3.4)	-	-	-	24 (5.1)	-	48 (19.4)	24 (2.0)
種		Eutimninus lusus-undae	-	-	-	72 (13.8)	-	-	8 (1.0)	8 (1.0)	-	24 (2.0)
出現個体数(個体/l)			1,048	520	1,392	520	140	232	472	840	248	1,216
出現種類数			9	4	8	10	5	10	8	9	6	17

調査年月日:平成28年11月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	512 (67.2)	282 (71.6)	216 (67.1)	444 (75.0)	324 (68.4)	226 (73.4)	266 (57.8)	104 (64.2)	76 (50.7)	174 (70.2)
		Nauplius of COPEPODA	106 (13.9)	44 (11.2)	56 (17.4)	72 (12.2)	58 (12.2)	34 (11.0)	54 (11.7)	14 (8.6)	20 (13.3)	34 (13.7)
	繊毛虫	Mesodinium rubrum	62 (8.1)	10 (2.5)	12 (3.7)	12 (2.0)	60 (12.7)	18 (5.8)	100 (21.7)	2 (1.2)	34 (22.7)	-
		CILIATEA	30 (3.9)	24 (6.1)	-	2 (0.3)	-	-	16 (3.5)	8 (4.9)	6 (4.0)	2 (0.8)
種		Tintinnopsis spp.	8 (1.0)	2 (0.5)	6 (1.9)	10 (1.7)	6 (1.3)	4 (1.3)	8 (1.7)	4 (2.5)	2 (1.3)	12 (4.8)
出現個体数(個体/l)			762	394	322	592	474	308	460	162	150	248
出現種類数			17	17	15	24	14	12	10	13	10	13

調査年月日:平成29年2月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	376 (55.6)	714 (76.6)	1,104 (76.8)	870 (82.2)	738 (73.5)	732 (82.1)	474 (55.5)	186 (61.6)	756 (73.0)	672 (82.2)
		Mesodinium rubrum	276 (40.8)	174 (18.7)	258 (17.9)	114 (10.8)	210 (20.9)	90 (10.1)	348 (40.7)	96 (31.8)	240 (23.2)	102 (12.5)
		CILIATEA	14 (2.1)	24 (2.6)	42 (2.9)	42 (4.0)	36 (3.6)	48 (5.4)	18 (2.1)	12 (4.0)	30 (2.9)	30 (3.7)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4 (0.6)	12 (1.3)	20 (1.4)	28 (2.6)	14 (1.4)	16 (1.8)	6 (0.7)	2 (0.7)	8 (0.8)	10 (1.2)
種	根足虫	Globigerina sp.	2 (0.3)	6 (0.6)	-	-	6 (0.6)	2 (0.2)	6 (0.7)	-	-	-
出現個体数(個体/l)			676	932	1,438	1,058	1,004	892	854	302	1,036	818
出現種類数			7	6	6	6	5	7	6	5	5	6

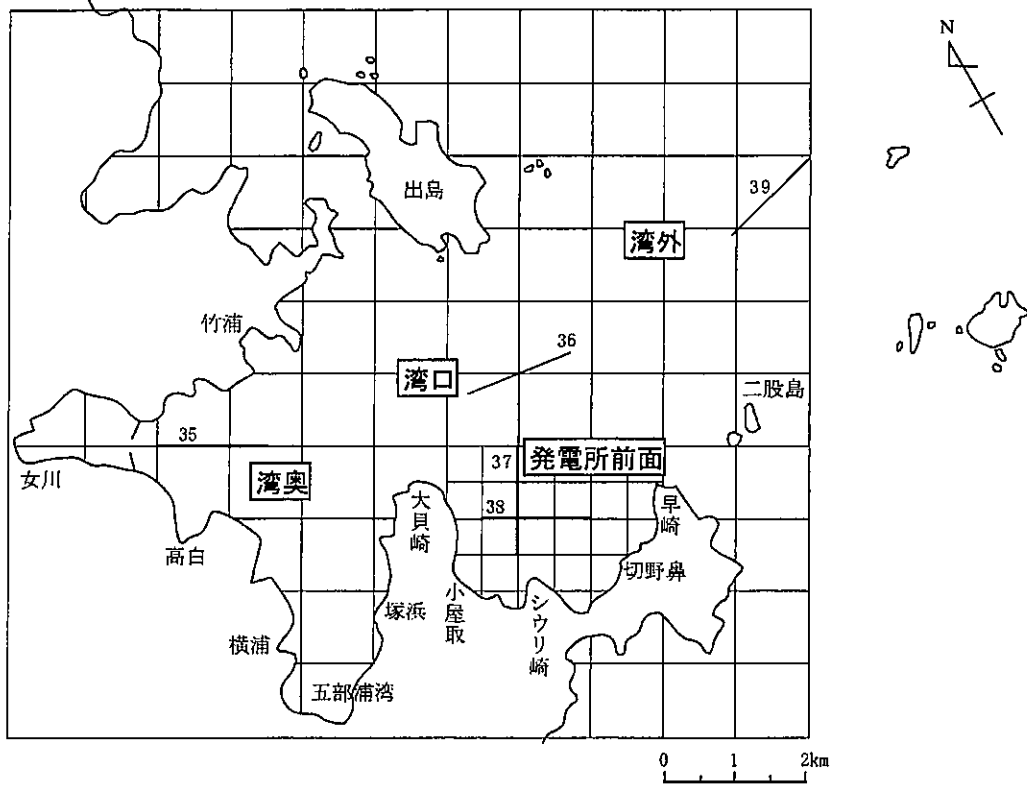
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成28年5月19日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	104,740 (94.9)	984 (1.3)	27,562 (57.5)	8,070 (14.7)	2,617 (39.8)	3,673 (12.4)	9,817 (60.0)	9,012 (24.7)	15,225 (46.3)	12,519 (21.9)
	<i>Podon leuckarti</i>	187 (0.2)	3,938 (5.2)	4,761 (9.9)	30,727 (55.9)	689 (10.5)	6,947 (23.4)	1,169 (7.1)	10,310 (28.2)	1,473 (4.5)	22,290 (39.0)
	Zoea of <i>Brachyura</i>	-	63,003 (83.1)	-	1,862 (3.4)	-	80 (0.3)	78 (0.5)	1,375 (3.8)	-	814 (1.4)
	<i>Evadne nordmanni</i>	373 (0.3)	5,907 (7.8)	13,781 (28.7)	6,207 (11.3)	482 (7.3)	1,677 (5.7)	2,104 (12.9)	6,186 (16.9)	14,407 (43.8)	9,771 (17.1)
	Calyptopsis of Euphausiacea	-	-	251 (0.5)	2,069 (3.8)	310 (4.7)	9,582 (32.3)	-	611 (1.7)	-	1,628 (2.8)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )	110,341	75,800	47,943	54,935	6,574	29,627	16,362	36,505	32,906	57,201	
出現種類数	9	6	11	18	16	18	11	20	9	23	

調査年月日:平成28年8月4日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Evadne spinifera</i>	1,188 (18.0)	114 (8.0)	92,812 (91.3)	10,548 (51.2)	1,614 (30.5)	1,023 (8.0)	5,024 (53.3)	1,422 (19.1)	2,677 (42.5)	2,856 (26.8)
	<i>Evadne tergestina</i>	1,775 (27.0)	212 (15.0)	5,337 (5.3)	2,033 (9.9)	183 (3.5)	384 (3.0)	3,401 (36.1)	369 (5.0)	1,143 (18.1)	502 (4.7)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	45 (0.7)	293 (20.7)	464 (0.5)	1,144 (5.6)	771 (14.6)	895 (7.0)	193 (2.0)	1,554 (20.9)	892 (14.2)	2,323 (21.8)
	矢虫 Juvenile of <i>Sagitta</i>	45 (0.7)	33 (2.3)	696 (0.7)	953 (4.6)	73 (1.4)	1,790 (14.0)	-	474 (6.4)	56 (0.9)	471 (4.4)
	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	692 (10.5)	-	-	1,716 (8.3)	147 (2.8)	511 (4.0)	-	527 (7.1)	139 (2.2)	471 (4.4)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )	6,586	1,417	101,626	20,592	5,284	12,789	9,432	7,426	6,303	10,672	
出現種類数	21	18	18	25	20	28	18	20	18	26	

調査年月日:平成28年11月14日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Calanus sinicus</i>	36 (1.0)	416 (4.3)	-	1,505 (43.1)	611 (10.3)	6,533 (41.3)	1,757 (16.2)	12,021 (54.6)	1,002 (19.1)	4,582 (52.9)
	Copepodite of <i>Calanus</i>	72 (1.9)	1,039 (10.6)	-	54 (1.5)	407 (6.9)	2,654 (16.8)	1,208 (11.1)	2,547 (11.6)	501 (9.6)	996 (11.5)
	矢虫 <i>Sagitta nagae</i>	-	623 (6.4)	69 (8.3)	430 (12.3)	-	1,735 (11.0)	3,074 (28.3)	1,834 (8.3)	1,058 (20.2)	299 (3.4)
	甲殻 <i>Acartia steueri</i>	1,698 (45.7)	3,117 (31.9)	161 (19.4)	215 (6.2)	-	-	329 (3.0)	-	56 (1.1)	-
	矢虫 Juvenile of <i>Sagitta</i>	-	623 (6.4)	115 (13.9)	161 (4.6)	102 (1.7)	613 (3.9)	769 (7.1)	815 (3.7)	445 (8.5)	697 (8.0)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )	3,719	9,768	828	3,494	5,908	15,819	10,872	22,008	5,235	8,668	
出現種類数	18	21	14	17	13	24	19	26	20	14	

調査年月日:平成29年2月9日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	9,982 (81.8)	31,318 (59.9)	2,552 (50.4)	6,232 (51.0)	15 (4.5)	658 (51.8)	486 (50.0)	5,581 (69.5)	1,591 (56.8)	13,848 (81.4)
	<i>Podon leuckarti</i>	1,846 (15.1)	9,230 (17.7)	1,659 (32.8)	3,842 (31.4)	59 (17.9)	16 (1.3)	144 (14.8)	758 (9.4)	131 (4.7)	1,581 (9.3)
	<i>Calanus sinicus</i>	-	7,259 (13.9)	128 (2.5)	882 (7.2)	103 (31.2)	376 (29.6)	198 (20.4)	947 (11.8)	689 (24.6)	920 (5.4)
	<i>Centropages abdominalis</i>	252 (2.1)	1,348 (2.6)	-	142 (1.2)	5 (1.5)	-	-	34 (0.4)	33 (1.2)	47 (0.3)
	Cypris of <i>Balanomorpha</i>	-	622 (1.2)	-	455 (3.7)	-	31 (2.4)	-	69 (0.9)	-	-
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )	12,206	52,266	5,065	12,231	330	1,270	972	8,026	2,803	17,011	
出現種類数	6	11	13	21	13	11	9	14	13	13	

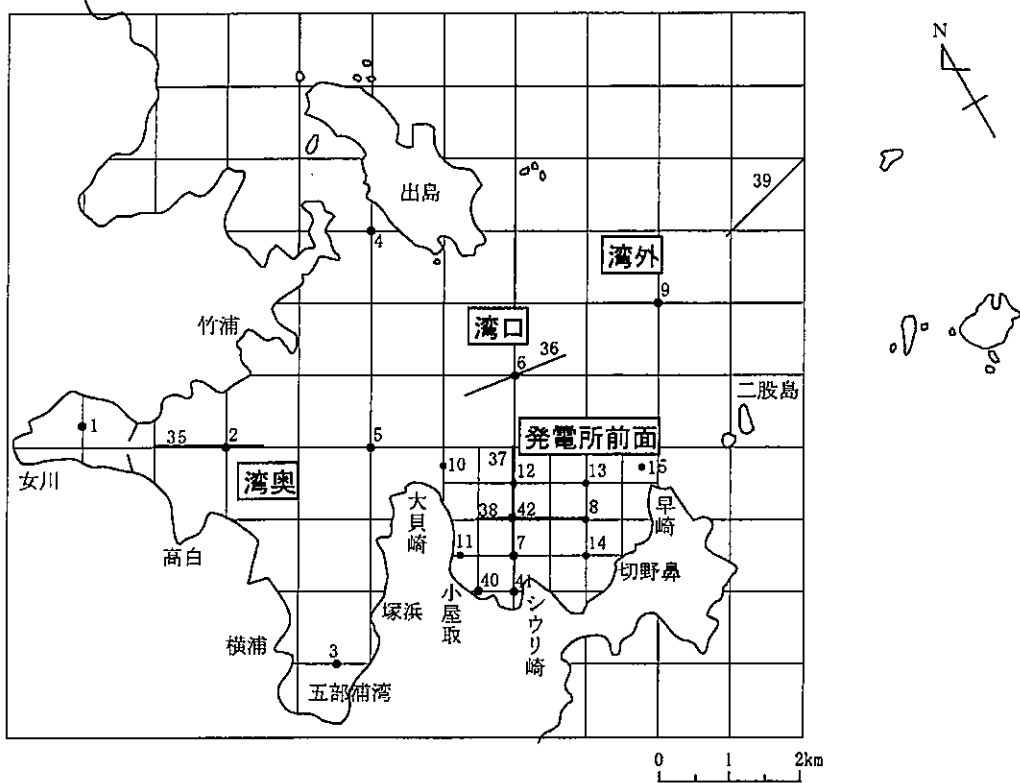
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成28年4月13日 調査方法:丸籠ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湧泉		湾外		養殖漁場				
		St.2		St.9		St.4		St.7		
	方法	300m水平曳き								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科Ⅰ	19	79	44	13	8		30	67
		カレイ科Ⅱ		5	6					
		不明卵ⅩⅣ			6				6	
		出現種数	1	2	3	1	1	0	2	1
		出現個体数	19	84	56	13	8	-	36	67
稚仔	出現種	スクトウダラ							3	
		ミズハゼ属		2						
		クサウオ属		5				5		8
		マコガレイ		2				14		8
		イシガレイ		2						
		出現種数	0	4	0	0	0	3	1	3
		出現個体数	-	11	-	-	-	24	3	24

調査年月日:平成28年6月20日 調査方法:丸籠ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湧泉		湾外		養殖漁場				
		St.2		St.9		St.4		St.7		
	方法	300m水平曳き								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	3,078	912	1,808	789	5,130	1,468	1,115	913
		スズキボ科	402	52	7	10	91	47	34	20
		不明卵Ⅱ								4
		不明卵Ⅵ		7	110	89	68	75	48	4
		不明卵ⅩⅢ					11			
		不明卵ⅩⅤ			7	7				
		不明卵ⅩⅩ					6			
		出現種数	2	3	4	4	5	3	3	4
		出現個体数	3,480	971	1,932	895	5,306	1,590	1,197	941
	稚仔	出現種	マイワシ			7				
		カタクチイワシ			4	3			7	
		サバ属			4	7				
		ハゼ科		4				4		
		イソギンボ科						11		
		エソメバル						17		
		ウスメバル					6			
		キツネメバル	4		4					
		ムラソイ						11		
		カナガシラ属				3				
		ヒラメ				3			8	
		出現種数	1	1	4	4	4	2	1	0
		出現個体数	4	4	19	16	45	12	7	-

- 注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。
- 2 不明卵及びカレイ科の特徴
- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で中期、後期、9月期で初期、中期、10月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、7月期で中期、8月期で初期、中期、9月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で後期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で中期、11月期で中期、後期、12月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、8月期で初期、9月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期、8月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、8月期および10月期で中期、後期、7月期で初期～後期、9月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧC 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧD 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧE 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧF 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期で中期、8月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧG 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧH 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で中期、7月期、8月期で初期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧI 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期であった。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧJ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期で初期、中期、6月期で初期、10月期で後期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧK 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧL 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は11月期で初期、12月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧM 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期で後期、10月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧN 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期、11月期で後期、9月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧO 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は5月期で初期～後期、6月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧP 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は8月期、11月期で後期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧQ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は11月期で初期、中期、2月期で中期、後期、3月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧR 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は5月期、8月期で後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
  - 不明卵ⅧS 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期、2月期で初期、中期、3月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスクトウダラまたはカレイ科の可能性がある。
  - カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期、1月期および3月期で初期～後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性がある。
  - カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期、12月期、2月期で初期、中期、1月期で後期、3月期で中期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイまたはイシガレイの可能性がある。
  - カレイ科Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は12月期で中期、1月期で後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。



表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成28年7月12日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		方法								
採集層		300m水平曳き								
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウルメイワシ			10	54	4			
		サツバ	14				52	15	25	
		コノシロ			18					4
		カタクチイワシ	41	33	2,031	733	108	105	78	735
		ネズッコ科	619	99	13		372	157	103	89
		不明卵Ⅱ	9				4		21	4
		不明卵Ⅴ					16			
		不明卵Ⅷ	14		254	23		15	21	21
		不明卵ⅩⅢ			10	11				
		出現種類数		5	2	6	4	6	4	5
出現個体数		697	132	2,336	821	556	292	248	853	
稚仔	出現種	カタクチイワシ								11
		メジナ					4			
		マダイ				3				
		クロダイ					4		7	
		ハゼ科		14			8	67		
		イソギンポ							4	18
		ナベカ属					12			
		イソギンポ科	5	5					4	
		ウスメンバル							4	
		ネズッコ科		9		3				7
		ヒラメ		5					4	
		フグ科						4	4	
		出現種類数		1	4	0	2	5	3	4
出現個体数		5	33	-	6	32	75	19	36	

調査年月日:平成28年9月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
		St.2		St.9		St.4		St.7			
		方法									
採集層		300m水平曳き									
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ			6	46	3				
		ウナギ目				308		6	4	13	
		エソ科				8	3	12	4	3	
		ネズッコ科	4		54	4	85		11	3	
		ウシノシタ亜目			28	4	12				
		不明卵Ⅰ					11		4		
		不明卵Ⅱ	14					221	6	40	7
		不明卵Ⅴ	7	4	147	19			4	3	
		不明卵Ⅶ			23	228			37		
		不明卵Ⅷ				23	21	3	29	24	
		不明卵ⅩⅧ						3			
		不明卵ⅩⅨ				4					
		出現種類数		3	1	5	10	6	5	8	6
出現個体数		25	4	258	655	345	30	133	53		
稚仔	出現種	カタクチイワシ			3	27	3	4	3		
		ウナギ目				11		3			
		サンゴタツ	4								
		アジ科			3	4				17	
		ハゼ科	4	26		4	9	12			
		イソギンポ	18		102	4	91		18		
		イソギンポ科						3			
		ネズッコ科		4		19		3		3	
		フサカサゴ科							4		
		ハオコゼ				4					
出現種類数		3	2	3	7	3	4	3	3		
出現個体数		26	30	108	73	103	21	26	23		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。





表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成28年10月11日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
		測点		測点		測点		測点			
		方法		方法		方法		方法			
		St.2		St.9		St.4		St.7			
		300m水平曳き									
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	3								
		ウナギ目 I							4		
		ウナギ目 II				266	269		11		3
		ネズボ科	24	4	28	10	11			151	41
		不明卵 I	3								
		不明卵 III	3								
		不明卵 IV						4		7	3
		不明卵 VII	54	4	11		7			172	3
		不明卵 X	5								
		不明卵 X V	22		4				3	18	7
		不明卵 X VII				3					
		不明卵 X X I	3		4	3				7	3
			出現種類数	8	2	5	4	3	2	6	6
	出現個体数	117	8	313	285	22	14	359	60		
稚仔	出現種	カタクチイワシ							18		
		アユ	30		46	3	14				
		シロギス	3								
		ベラ科				3					
		イソギンボ		7	28		11		4		
		ナベカ属	5								
		イソギンボ科	3		4	3				3	
		ヨロイメバル			4						
		ネズボ科			11	3				4	
		ヒラメ科				3					3
		アミメハギ	5							4	
			出現種類数	5	1	5	5	2	0	4	2
			出現個体数	46	7	93	15	25	-	30	6

調査年月日:平成28年12月16日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
		測点		測点		測点		測点			
		方法		方法		方法		方法			
		St.2		St.9		St.4		St.7			
		300m水平曳き									
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ネズボ科							2		
		イシガレイ				3			26	20	
		カレイ科 II				24	38		12		
		カレイ科 III					3	3		5	
		不明卵 IV								2	
		不明卵 X VII								5	5
			出現種類数	0	0	1	3	1	0	5	3
	出現個体数	-	-	24	44	3	-	50	27		
稚仔	出現種	アユ					3				
		スズキ属							3		
		ムラソイ	3							7	2
		メバル属							3		2
		アイナメ属	16		21					2	
		マコガレイ			7	7		3			2
			出現種類数	2	0	2	1	1	3	2	3
	出現個体数	19	-	28	7	3	9	9	6		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年1月20日

調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	方法	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科Ⅰ	31	19			95	20	183	72
		カレイ科Ⅱ	3		8	6	14	13	7	18
		カレイ科Ⅲ					2	3	2	10
	出現種類数		2	1	1	1	3	3	3	3
	出現個体数		34	19	8	6	111	36	192	100
稚仔	出現種	スケトウダラ		3						
		イカナゴ	8	15	8	177	5	15	9	18
		コケギンボ科								3
		タウエガジ科								3
		ムラソイ		3						
		ヨロイメバル		6					3	
		メバル属		31		16			3	
		アイナメ属	8		55	3	99			23
		カジカ科							3	
		マコガレイ	6	83		22	5	56		82
		出現種類数		3	6	2	4	3	5	2
出現個体数		22	141	63	218	109	80	32	170	

調査年月日:平成29年3月13日

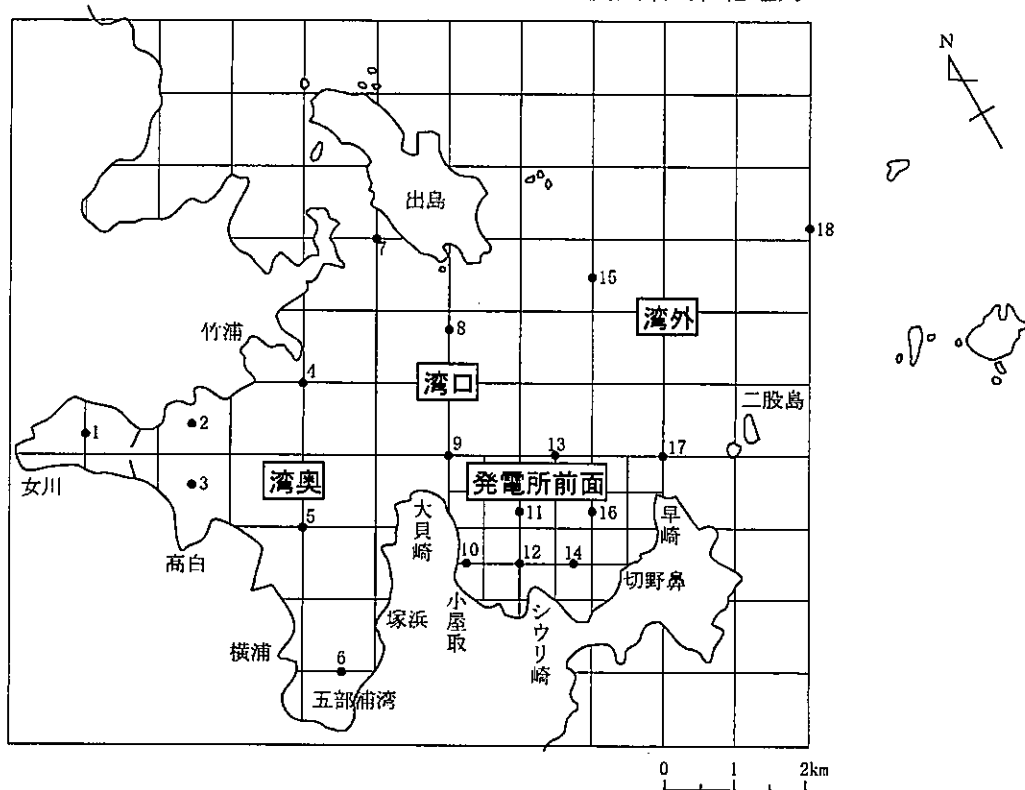
調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	方法	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科Ⅰ	6	5	9	3	6		69	3
		カレイ科Ⅱ			6	3	6	8		
		不明卵ⅩⅩⅡ						3		
		不明卵ⅩⅩⅣ	403	49	37	20	370	11	315	24
	出現種類数		2	2	3	3	3	3	2	2
出現個体数		409	54	52	26	382	22	384	27	
稚仔	出現種	スケトウダラ					6	12	3	
		タウエガジ科			4			3	3	
		アイナメ属	19		2				3	
		カジカ科						3		
		マコガレイ						3		
出現種類数		1	0	2	0	0	3	3	2	
出現個体数		19	-	6	-	-	12	18	6	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		21	29	28	60	25	50
出現 個体数	環形動物	58	125	101	156	53	128
	軟体動物	9	25	2	155	6	17
	節足動物	8	5	3	18	4	24
	棘皮動物	3	4	—	5	1	8
	その他	1	8	4	11	2	7
	合計	79	167	110	345	66	184
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (25.3)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (13.8)	<i>Chaetozone</i> sp. (28.2)	ムラサキイガイ (34.5)	モロテゴカイ (15.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (23.9)
		<i>Chaetozone</i> sp. (16.5)	<i>Chaetozone</i> sp. (13.8)	<i>Euchone</i> sp. (19.1)	<i>Chaetozone</i> sp. (14.8)	<i>Nephtys</i> sp. (10.6)	タケフシゴカイ科 (7.6)
		ラスバンマメガニ (7.6)	タケフシゴカイ科 (12.0)	<i>Nephtys</i> sp. (6.4)	タケフシゴカイ科 (6.4)	<i>Glycera</i> sp. (9.1)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (5.4)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		53	59	28	38	21	33
出現 個体数	環形動物	171	145	96	157	52	86
	軟体動物	33	14	10	13	23	8
	節足動物	45	32	4	5	2	10
	棘皮動物	1	1	1	—	—	2
	その他	7	6	—	3	2	3
	合計	257	198	111	178	79	109
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (14.0)	タケフシゴカイ科 (22.7)	モロテゴカイ (19.8)	モロテゴカイ (23.0)	モロテゴカイ (22.8)	タケフシゴカイ科 (25.7)
		<i>Lumbrineris longifolia</i> (8.9)	ニッポンスガメ (6.6)	<i>Chaetozone</i> sp. (19.8)	タケフシゴカイ科 (18.5)	<i>Euchone</i> sp. (16.5)	モロテゴカイ (17.4)
		<i>Chaetozone</i> sp. (8.9)	<i>Aricidea neosuecica</i> (5.1)	<i>Euchone</i> sp. (12.6)	<i>Paraprionospio</i> sp. (CD) (9.0)	ハリツノガイ (15.2)	<i>Euchone</i> sp. (7.3)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		51	32	36	33	17	41
出現 個体数	環形動物	200	114	105	138	7	129
	軟体動物	31	12	48	14	2	—
	節足動物	18	16	10	22	19	154
	棘皮動物	1	—	—	1	1	1
	その他	4	6	3	4	—	5
	合計	254	148	166	179	29	289
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (20.1)	タケフシゴカイ科 (31.1)	<i>Nephtys</i> sp. (11.4)	<i>Paraprionospio</i> sp. (CD) (25.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (27.6)	<i>Euchone</i> sp. (34.9)
		モロテゴカイ (13.0)	モロテゴカイ (15.5)	<i>Euchone</i> sp. (11.4)	<i>Euchone</i> sp. (14.5)	フトヒゲソコエビ科 (13.8)	<i>Ampelisca</i> sp. (17.0)
		ハナシガイ (8.3)	<i>Nephtys</i> sp. (6.8)	シズクガイ (10.8)	タケフシゴカイ科 (9.5)	<i>Sphaerodoridium</i> sp. (6.9)	スナクダヤドムシ (17.0)

注1 出現個体数は、0.15m<sup>2</sup>当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		21	35	12	32	22	46
出現 個体数	環形動物	29	68	11	25	32	91
	軟体動物	—	2	1	6	14	18
	節足動物	80	46	8	15	2	7
	棘皮動物	—	—	—	1	1	6
	その他	2	2	1	3	5	24
合計		111	118	21	50	54	146
主な出現種		<i>Gammaropsis</i> sp. (52.3)	<i>Euchone</i> sp. (30.5)	マクスビオ (14.3)	<i>Agleophamus</i> sp. (8.0)	ハナシガイ (18.5)	<i>Lumbrineris ionaefolia</i> (19.2)
		フサゴカイ科 (18.0)	<i>Gammaropsis</i> sp. (9.3)	<i>Euchone</i> sp. (14.3)	<i>Pista</i> sp. (8.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (13.0)	<i>Pseudopolydora</i> sp. (8.9)
		<i>Melita</i> sp. (5.4)	<i>Synchelidium</i> sp. (7.6)	ニッポンスガメ (14.3)	<i>Chone</i> sp. (6.0)	モロゴカイ (7.4)	タケフシゴカイ科 (6.8)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		32	49	31	24	26	54
出現 個体数	環形動物	107	130	35	55	39	87
	軟体動物	31	9	3	3	26	15
	節足動物	4	15	38	17	18	81
	棘皮動物	2	1	4	—	1	1
	その他	2	12	9	7	6	10
合計		146	167	89	82	90	194
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (22.6)	タケフシゴカイ科 (17.4)	マクスビオ (11.2)	<i>Chone</i> sp. (23.2)	ハナシガイ (21.1)	カニノテウミグモ科 (8.8)
		ハナシガイ (13.0)	トリコプランクス科 (9.0)	<i>Eurydice</i> sp. (10.1)	イタスビオ (15.9)	カニノテウミグモ科 (10.0)	<i>Aricidea neosuecica</i> (7.7)
		<i>Nephtys</i> sp. (6.8)	<i>Leiochirides</i> sp. (7.8)	<i>Birubius</i> sp. (9.0)	紐形動物門 (8.5)	ニカイチロリ科 (8.9)	ニッポンスガメ (6.7)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		15	22	36	52	45	48
出現 個体数	環形動物	7	27	34	86	85	60
	軟体動物	6	8	27	64	8	9
	節足動物	50	30	125	89	301	68
	棘皮動物	—	1	1	2	—	1
	その他	—	2	4	6	2	2
合計		63	68	191	247	396	140
主な出現種		<i>Ampelisca</i> sp. (39.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (25.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (28.8)	<i>Ampelisca</i> sp. (14.6)	<i>Ampelisca</i> sp. (33.6)	ウミホタル科 (12.9)
		<i>Birubius</i> sp. (23.8)	<i>Chone</i> sp. (23.5)	キララガイ (12.0)	<i>Chone</i> sp. (10.9)	フトヒゲソコエビ科 (17.9)	<i>Chone</i> sp. (12.1)
		マルソコエビ (6.3)	ラムプロプス科 (7.4)	<i>Chone</i> sp. (8.4)	キララガイ (7.7)	<i>Gammaropsis</i> sp. (5.8)	<i>Ampelisca</i> sp. (7.9)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
項目	測点	St.1		St.2		St.3	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	3	1	5	2	4
出現 個体数	環形動物	1	—	1	5	2	2
	軟体動物	—	4	—	—	—	—
	節足動物	1	—	—	—	—	—
	棘皮動物	1	—	—	—	—	1
	その他	—	—	—	1	—	1
	合計	3	4	1	6	2	4
主な出現種		タケフシゴカイ科 (33.3)	コベルトフネガイ (50.0)	シロガネゴカイ科 (100.0)	タケフシゴカイ科 (33.3)	Lepidonotus sp. (50.0)	紐形動物門 (25.0)
		ヨコナガモドキ (33.3)	キヌタレガイ (25.0)	—	星口動物門 (16.7)	フサゴカイ科 (50.0)	モロテゴカイ (25.0)
		カキクモヒトデ (33.3)	エノヒバリガイ (25.0)	—	Nephtys sp. (16.7)	—	フサゴカイ科 (25.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
項目	測点	St.4		St.5		St.8	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	2	2	7	—	23
出現 個体数	環形動物	—	—	—	6	—	50
	軟体動物	—	1	1	2	—	14
	節足動物	1	—	1	—	—	6
	棘皮動物	—	1	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	6
	合計	1	2	2	8	—	76
主な出現種		ヨコナガモドキ (100.0)	エノヒシカゲガイ (50.0)	キセワタガイ (50.0)	ハリツノガイ (25.0)	—	ハリツノガイ (15.8)
		—	キタムラサキウニ (50.0)	ヤマトスナホリムシ (50.0)	ゴカイ科 (12.5)	—	タケフシゴカイ科 (13.2)
		—	—	—	Nephtys sp. (12.5)	—	モロテゴカイ (10.5)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
項目	測点	St.9		St.13		St.15	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		—	1	4	6	1	—
出現 個体数	環形動物	—	—	—	2	—	—
	軟体動物	—	—	—	2	—	—
	節足動物	—	2	2	9	—	—
	棘皮動物	—	—	1	1	1	—
	その他	—	—	1	—	—	—
	合計	—	2	4	14	1	—
主な出現種		—	ヤマトスナホリムシ (100.0)	ヤマトスナホリムシ (25.0)	ミネフジツボ (64.3)	モミジガイ (100.0)	—
		—	—	ヨツハモガニ (25.0)	Gyptis sp. (7.1)	—	—
		—	—	マナマコ (25.0)	Leiochrides sp. (7.1)	—	—

- 注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「—」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		6	2	—	1	3	6
出現 個体数	環形動物	1	—	—	—	1	1
	軟体動物	3	1	—	—	—	—
	節足動物	1	6	—	—	1	3
	棘皮動物	1	—	—	1	—	1
	その他	—	—	—	—	1	1
	合計	6	7	—	1	3	6
主な出現種		<i>Lumbrinerides</i> sp. (16.7)	ミネブジツボ (85.7)	—	モミジガイ (100.0)	フサゴカイ科 (33.3)	トリコプランクス科 (16.7)
		マキアゲエビスガイ (16.7)	サメハダヒザラガイ科 (14.3)	—	—	ヨコナガモドキ (33.3)	サメハダヘイケガニ (16.7)
		アズマニシキガイ (16.7)	—	—	—	コレラ科 (33.3)	ヨツハモガニ (16.7)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	3	1	2	—	1
出現 個体数	環形動物	—	1	—	—	—	—
	軟体動物	—	—	—	1	—	13
	節足動物	—	1	—	—	—	—
	棘皮動物	1	1	1	1	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	1	3	1	2	—	13
主な出現種		クシノハクモヒドデ (100.0)	フサゴカイ科 (33.3)	モミジガイ (100.0)	タマキガイ (50.0)	—	タマキガイ (100.0)
		—	ヤマトスナホリムシ (33.3)	—	モミジガイ (50.0)	—	—
		—	コモンイモナマコ (33.3)	—	—	—	—

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	9	1	24	1	—
出現 個体数	環形動物	—	1	—	10	—	—
	軟体動物	11	5	—	38	—	—
	節足動物	—	—	—	15	1	—
	棘皮動物	—	1	1	—	—	—
	その他	—	3	—	26	—	—
	合計	11	10	1	89	1	—
主な出現種		タマキガイ (100.0)	コレラ科 (20.0)	モミジガイ (100.0)	タマエガイ (37.1)	ヒラツメガニ (100.0)	—
		—	ケヤリ科 (10.0)	—	アスキジア科 (14.6)	—	—
		—	クダマキガイ科 (10.0)	—	サンカクフジツボ (11.2)	—	—

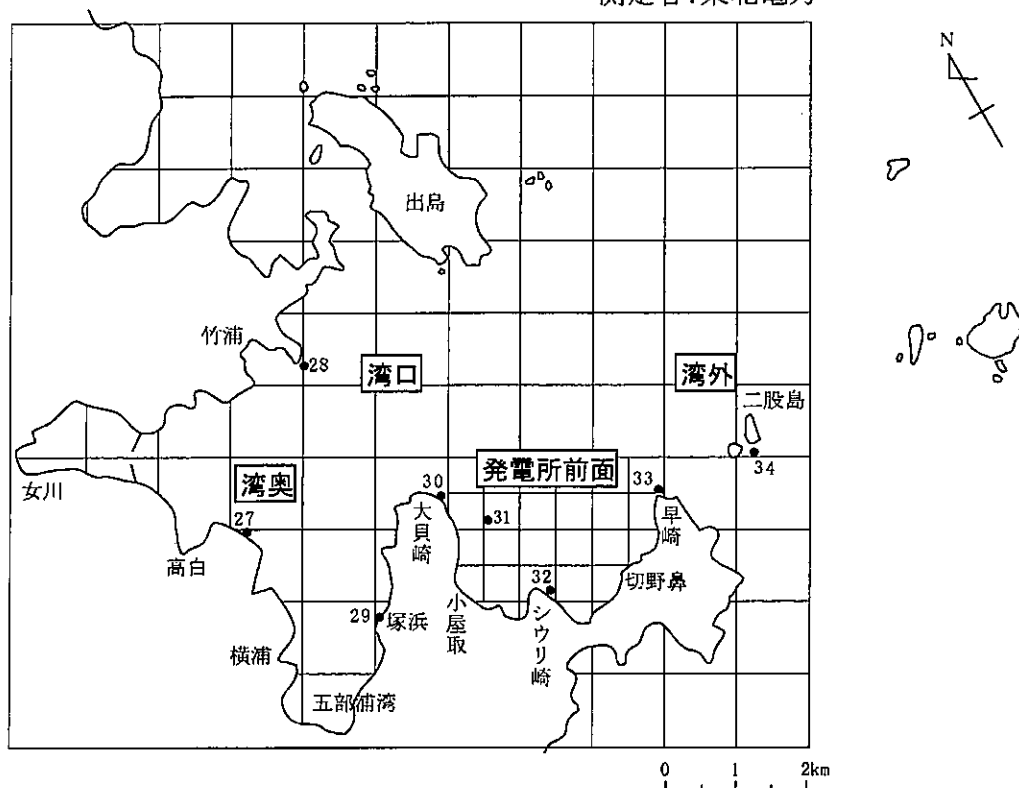
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 6 潮間帯生物調査位置

表 II-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	1	1	1	2	2	1
	中潮帯	2	2	1	4	2	3	6	5
	低潮帯	8	8	12	23	4	14	8	11
	潮下帯	7	13	7	10	6	5	10	11
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	+	+	+	+
	中潮帯	+	0.3	+	0.3	+	0.1	+	+
	低潮帯	4.4	103.0	34.6	50.2	1.6	414.4	9.6	5.1
	潮下帯	+	0.3	0.6	0.2	1.0	2.6	0.3	0.4
主な出現種	高潮帯	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱
	中潮帯	藍藻綱 アマノリ属	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱	藍藻綱	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 イワノカワ属	藍藻綱 イソガラ目	マツモ (100.0) 藍藻綱 イトグサ属	藍藻綱 ピリヒバ サビ亜科	藍藻綱 アマノリ属 ピリヒバ
	低潮帯	ハネソノ (45.5) ワタモ (36.4) アマジグサ (13.6)	アマジグサ (99.2) ワツナギソウ (0.8) ピリヒバ	ピリヒバ (93.6) ワツナギソウ (2.9) トサカモドキ属 (1.7)	ピリヒバ (54.6) カエルデグサ (10.0) エンシコロ (7.2)	フクロノリ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	アマジグサ (89.3) ススカケベニ科 (7.7) ミツデンソ (1.5)	ソノ属 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	カエルデグサ (92.2) フクロノリ (3.9) ツノマタ属 (2.0)
	潮下帯	ピリヒバ サビ亜科 イワノカワ属	カイノリ (66.7) トサカモドキ属 (33.3) サビ亜科	カイノリ (66.7) ハネソノ (33.3) ピリヒバ	テングサ科 (50.0) ハネソノ (50.0) ピリヒバ	イトグサ属 (60.0) テングサ科 (20.0) カイノリ (20.0)	ミツデンソ (92.3) イトグサ属 (7.7) サビ亜科	マクサ (66.7) ソノ属 (33.3) ピリヒバ	テングサ科 (50.0) トサカモドキ属 (25.0) ハネソノ (25.0)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	4	4	1	4	2	2	1	4
	中潮帯	15	10	10	17	11	8	8	7
	低潮帯	8	18	16	18	20	23	14	18
	潮下帯	6	9	11	6	14	24	19	19
出現湿重量	高潮帯	0.1	+	+	+	+	+	+	0.2
	中潮帯	233.2	1,292.4	103.4	255.0	196.8	4.2	1.8	1.4
	低潮帯	5.6	887.6	141.6	282.6	602.8	622.8	425.4	1,036.0
	潮下帯	4.4	0.8	1.7	4.4	205.5	306.2	280.6	361.4
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ウミノウメン	藍藻綱 ウミノウメン ピリヒバ	藍藻綱	藍藻綱 珪藻綱 セイヨウハバノリ	藍藻綱 フクロノリ	藍藻綱 サビ亜科	藍藻綱	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ピリヒバ
	中潮帯	マツモ (38.2) ピリヒバ (21.5) イボツノマタ (16.8)	ピリヒバ (88.3) ヒジキ (8.5) ユナ (2.8)	ピリヒバ (64.4) イボツノマタ (15.3) ユナ (11.2)	ピリヒバ (69.5) ヒジキ (22.4) ユナ (5.6)	マツモ (67.2) ワツナギソウ (16.6) イボツノマタ (9.6)	コスジフシツナギ (47.6) ワツナギソウ (19.0) ピリヒバ (14.3)	コスジフシツナギ (88.9) マツノリ (11.1) 藍藻綱	マツモ (64.3) ユナ (35.7) 藍藻綱
	低潮帯	フクロノリ (50.0) ピリヒバ (42.9) カイノリ (3.6)	ピリヒバ (97.6) アカバ (0.4) トサカモドキ属 (0.4)	ピリヒバ (86.2) エンノネジモク (5.8) トサカモドキ属 (2.5)	ピリヒバ (83.7) トサカモドキ属 (9.0) アカモク (2.3)	エンノネジモク (71.3) オバクサ (10.3) タンバノリ (7.8)	エンノネジモク (51.2) タンバノリ (15.1) マクサ (8.2)	エンノネジモク (27.5) マクサ (21.7) イボツノマタ (19.6)	マクサ (68.2) エンノネジモク (14.7) イボツノマタ (7.5)
	潮下帯	カイノリ (54.5) ピリヒバ (45.5) サビ亜科	カイノリ (50.0) マサゴシノリ (50.0) サビ亜科	コノハリ科 (76.5) ハネソノ (23.5) テングサ科	マサゴシノリ属 (90.9) ハイウスバノリ属 (9.1) サビ亜科	エンノネジモク (43.9) スガモ (27.2) マクサ (19.8)	エンノネジモク (65.4) マクサ (15.9) ハリガネ (8.6)	エンノネジモク (76.8) ハリガネ (11.1) マクサ (8.0)	エンノネジモク (85.2) マクサ (11.6) フクリンアミジ (2.1)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	2	1	2	3	3	1	1	5
	中潮帯	8	9	13	19	13	15	18	14
	低潮帯	16	21	14	24	14	23	21	25
	潮下帯	20	22	13	19	16	16	18	16
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	0.1	+	+	+	0.1
	中潮帯	185.0	21.8	112.2	52.8	1,142.0	766.6	242.0	310.8
	低潮帯	928.2	466.4	560.2	613.6	1,925.0	395.0	832.9	1,073.0
	潮下帯	106.2	312.0	31.5	9.1	56.2	184.2	161.8	14.7
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 シオグサ属	藍藻綱 -	藍藻綱 イソダンツウ	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 アマリ属	藍藻綱 アマリ属 ウミノウメン	藍藻綱 -	藍藻綱 -	アマリ属 藍藻綱 ユナ
	中潮帯	ビリヒバ (46.5) マツモ (43.6) ワタモ (4.5)	ビリヒバ (97.2) ハリイギス (1.8) ソノ属 (0.9)	ビリヒバ (92.3) ユナ (7.0) トサカモドキ属 (0.4)	ビリヒバ (45.5) ヒジキ (33.3) マツモ (10.6)	ヒジキ (53.6) ビリヒバ (22.1) ワカメ (19.0)	ヒジキ (57.3) ビリヒバ (37.3) ユナ (2.7)	ビリヒバ (42.5) エゾノネジモク (27.9) カエルデグサ (15.5)	ヒジキ (51.4) ビリヒバ (35.7) マツモ (4.6)
	低潮帯	ワカメ (57.4) ビリヒバ (19.5) エゾシコロ (15.0)	ビリヒバ (56.6) ワカメ (20.8) アカバ (12.6)	ビリヒバ (74.5) エゾシコロ (17.0) アカバ (7.0)	ビリヒバ (94.4) ワカメ (2.4) アカバ (0.7)	ワカメ (68.4) ビリヒバ (12.5) エゾノネジモク (11.3)	エゾノネジモク (35.3) ビリヒバ (34.9) カエルデグサ (5.4)	エゾシコロ (42.8) ビリヒバ (40.8) エゾノネジモク (5.5)	エゾシコロ (47.3) ワカメ (22.8) エゾノネジモク (7.0)
	潮下帯	フクロノリ (29.4) ベニスナゴ (27.9) ビリヒバ (7.7)	ビリヒバ (53.2) カイノリ (13.1) エゾシコロ (6.2)	ビリヒバ (69.2) エゾシコロ (21.6) シマダジア (3.8)	オオシコロ (51.6) アマジグサ (17.6) ビリヒバ (15.4)	フクロノリ (52.7) アマジグサ (21.4) ハネソノ (9.6)	ビリヒバ (73.2) ワツナギソウ (13.6) カエルデグサ (2.8)	ビリヒバ (96.1) ハネイギス (1.5) カエルデグサ (1.3)	カエルデグサ (45.6) ビリヒバ (17.0) ワカメ (15.6)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	2	4	1	4	8	2	2	4
	中潮帯	11	7	11	18	12	9	8	20
	低潮帯	19	19	15	24	22	17	16	30
	潮下帯	13	20	13	18	11	17	14	18
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	0.2	3.7	5.2	+	0.1
	中潮帯	94.2	55.4	65.8	108.4	86.2	24.0	145.0	92.4
	低潮帯	1,508.0	283.8	60.6	411.4	952.0	645.0	172.0	402.4
	潮下帯	13.8	13.8	0.4	-0.3	6.0	6.8	15.0	1.9
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 イソダンツウ	藍藻綱 ビリヒバ イソダンツウ	藍藻綱 -	ユナ (100.0) 藍藻綱 アマリ属	ネバリモ (64.9) コスジフシツナギ (13.5) アマリ属 (10.8)	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 -	藍藻綱 ビリヒバ	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 セイヨウハバノリ
	中潮帯	ビリヒバ (48.6) ユナ (31.2) マツモ (13.6)	ビリヒバ (81.2) ユナ (13.7) ヒジキ (4.0)	ビリヒバ (93.3) ヒジキ (6.1) コスジフシツナギ (0.6)	アマリ属 (47.6) ビリヒバ (18.1) ユナ (12.9)	ネバリモ (40.4) ヒジキ (26.0) ビリヒバ (22.3)	ウミノウメン (86.7) ビリヒバ (12.5) トサカモドキ属 (0.8)	ビリヒバ (90.8) エゾノネジモク (9.0) エゾシコロ (0.3)	ビリヒバ (45.5) ワタモ (21.6) ヒジキ (19.7)
	低潮帯	ワカメ (93.8) ベニスナゴ (1.6) ビリヒバ (1.6)	ビリヒバ (47.6) エゾシコロ (28.8) ユナ (7.7)	ビリヒバ (72.9) トサカモドキ属 (16.5) カエルデグサ (6.3)	ビリヒバ (41.3) ワカメ (22.3) エゾシコロ (18.9)	ビリヒバ (52.2) ワカメ (15.8) エゾノネジモク (14.1)	ビリヒバ (41.6) ワカメ (28.2) エゾノネジモク (12.1)	ビリヒバ (52.2) エゾノネジモク (33.1) エゾシコロ (10.0)	ビリヒバ (40.5) ワカメ (21.8) エゾノネジモク (12.8)
	潮下帯	フクロノリ (40.6) ワカメ (26.1) カイノリ (15.9)	ビリヒバ (47.8) アマジグサ (26.1) ワツナギソウ (17.4)	ビリヒバ (50.0) カイノリ (50.0)	タンバノリ (66.7) トサカモドキ属 (33.3) ビリヒバ	ビリヒバ (26.7) トサカモドキ属 (26.7) フクロノリ (20.0)	カイノリ (41.2) トサカモドキ属 (29.4) カエルデグサ (23.5)	トサカモドキ属 (84.0) カイノリ (8.0) コノハノリ科 (2.7)	アマジグサ (36.8) マサゴシノリ (26.3) イソハギ (15.8)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
		St.27				St.29			
項目	調査月								
	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種数	高潮帯	4	3	2	5	4	3	4	4
	中潮帯	9	13	9	18	10	16	8	18
	低潮帯	24	27	38	40	20	27	35	35
	潮下帯	18	25	14	25	11	11	25	27
出現個体数	高潮帯	460	588	222	1,570	516	272	698	220
	中潮帯	4,704	3,552	2,034	5,552	278	662	322	1,564
	低潮帯	112	830	548	686	174	1,115	192	177
	潮下帯	48	389	494	472	35	73	294	245
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (90.4) アラレタマキビ (5.2) コガモガイ (3.5)	イワフジツボ (98.6) コガモガイ (0.7) アラレタマキビ (0.7)	イワフジツボ (99.1) アラレタマキビ (0.9) -	イワフジツボ (97.3) コガモガイ (1.5) アラレタマキビ (0.8)	イワフジツボ (93.8) タマキビガイ (5.4) カモガイ (0.4)	イワフジツボ (91.9) コガモガイ (5.9) アラレタマキビ (2.2)	イワフジツボ (94.6) コガモガイ (2.6) ベッコウガサガイ (1.7)	イワフジツボ (84.5) タマキビガイ (5.5) ムラサキインコ (5.5)
	中潮帯	イワフジツボ (66.7) チリハギガイ (23.1) ムラサキインコ (5.8)	チリハギガイ (49.8) イワフジツボ (30.9) ムラサキインコ (12.0)	イワフジツボ (79.0) チリハギガイ (11.0) ムラサキインコ (7.2)	イワフジツボ (52.6) ムラサキインコ (24.6) チリハギガイ (12.9)	イワフジツボ (38.8) チリハギガイ (31.7) コガモガイ (12.9)	チリハギガイ (73.1) ムラサキインコ (7.6) コガモガイ (4.5)	イワフジツボ (62.1) コガモガイ (29.8) ベッコウガサガイ (4.3)	チリハギガイ (48.5) ムラサキインコ (29.7) イワフジツボ (7.3)
	低潮帯	<i>Hyale</i> sp. (17.9) シリス科 (14.3) ニホカサガイ科 (12.5)	マルエラワレカラ (25.5) ムラサキインコ (10.6) カマキリコエビ (10.4)	ムラサキインコ (51.1) イソギンチャク目 (12.8) ケハジメザガイ属 (4.4)	ニホカサガイ科 (13.1) エラコ (12.5) <i>Gammaropsis</i> sp. (9.6)	<i>Phoronis</i> sp. (71.3) シリス科 (3.4) コンタカガンガラ (3.4)	カマキリコエビ (35.5) マルエラワレカラ (26.2) <i>Ampithoe</i> sp. (22.2)	マガキ (17.7) コガモガイ (15.6) フサゴカイ科 (6.3)	<i>Gammaropsis</i> sp. (13.6) マガキ (11.3) 紐形動物門 (10.7)
	潮下帯	バテテラ (12.5) シリス科 (8.3) フサゴカイ科 (8.3)	<i>Dodecaceria</i> sp. (52.2) ホソコエビ (30.8) シリケンウミセミ (3.9)	<i>Dodecaceria</i> sp. (85.0) コガモガイ (4.0) ヨメガサガイ (1.6)	<i>Dodecaceria</i> sp. (78.0) ニシキウズガイ科 (4.7) ヨメガサガイ (2.8)	ユキノカサガイ (17.1) コンタカガンガラ (17.1) チャツボ (17.1)	コンタカガンガラ (21.9) <i>Dodecaceria</i> sp. (16.4) チャツボ (17.1)	マガキ (30.6) チャツボ (25.9) マガキ (11.6)	マガキ (40.8) <i>Dodecaceria</i> sp. (9.4) チャツボ (9.4)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月								
	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種数	高潮帯	8	8	7	8	3	6	4	4
	中潮帯	16	39	27	24	14	9	8	6
	低潮帯	36	39	41	48	33	55	54	65
	潮下帯	27	13	26	33	45	53	52	61
出現個体数	高潮帯	4,196	2,228	1,026	1,944	678	84	76	368
	中潮帯	2,518	842	2,898	3,278	116	32	38	952
	低潮帯	1,503	1,096	1,579	1,560	325	1,884	5,868	2,423
	潮下帯	205	77	140	149	542	1,766	3,416	4,222
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (96.2) コガモガイ (1.8) ムラサキインコ (1.6)	イワフジツボ (92.1) ムラサキインコ (3.5) コガモガイ (2.2)	イワフジツボ (68.4) チリハギガイ (20.3) ムラサキインコ (5.7)	イワフジツボ (93.2) コガモガイ (5.3) ムラサキインコ (0.5)	イワフジツボ (92.0) コガモガイ (7.1) ベッコウガサガイ (0.9)	イワフジツボ (76.2) コガモガイ (9.5) ベッコウガサガイ (4.8)	イワフジツボ (55.3) コガモガイ (18.4) カメノテ (18.4)	イワフジツボ (89.1) コガモガイ (7.1) カメノテ (2.7)
	中潮帯	ムラサキインコ (58.4) ニホカサガイ科 (14.4) イワフジツボ (13.4)	ムラサキインコ (41.3) イワフジツボ (9.3) ニホカサガイ科 (8.1)	ムラサキインコ (48.9) チリハギガイ (20.1) イワフジツボ (13.5)	ムラサキインコ (72.4) チリハギガイ (14.2) ニホカサガイ科 (4.6)	コガモガイ (25.9) シリケンウミセミ (19.0) カマキリコエビ (17.2)	ベッコウガサガイ (25.0) イワフジツボ (25.0) コガモガイ (12.5)	クロフジツボ (31.6) イワフジツボ (26.3) ベッコウガサガイ (21.1)	イワフジツボ (95.0) コガモガイ (2.1) クロフジツボ (1.7)
	低潮帯	ニホカサガイ科 (75.8) <i>Lumbrineris</i> sp. (5.5) フサゴカイ科 (2.9)	シリス科 (20.8) <i>Caprella</i> spp. (18.6) イソコエビ (9.1)	ニホカサガイ科 (38.1) <i>Photis</i> sp. (10.8) スナナリコエビ (7.1)	<i>Dodecaceria</i> sp. (12.3) チャツボ (10.9) ニホカサガイ科 (8.6)	<i>Caprella</i> spp. (29.8) マルエラワレカラ (14.8) タテソコエビ科 (12.9)	チャツボ (16.9) <i>Caprella</i> spp. (11.7) チャイロタマキビ (9.1)	チャツボ (32.7) タテソコエビ科 (11.0) アオラ科 (10.0)	ホソコエビ (19.5) カマキリコエビ (17.5) ニホソコエビ (6.9)
	潮下帯	ニホカサガイ科 (52.7) <i>Eulalia</i> sp. (5.9) フサゴカイ科 (4.9)	カマキリコエビ (26.0) サンショウガイ属 (15.6) ウスヒザガイ科 (10.4)	サンショウガイ属 (45.7) ホソコエビ (14.3) <i>Caprella</i> spp. (4.3)	<i>Dodecaceria</i> sp. (34.2) テンゴコエビ科 (6.7) ヨメガサガイ (2.8)	<i>Caprella</i> spp. (20.5) マルエラワレカラ (18.5) リソツボ科 (4.5)	ベニバイ (42.9) チャイロタマキビ (9.5) リソツボ科 (4.5)	ホソコエビ (25.0) アオラ科 (10.0) スナナリコエビ (7.7)	スナナリコエビ (14.7) カマキリコエビ (14.7) ホソコエビ (13.8)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表 II - 7 - (4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	8	8	11	6	8	10	11	12
	中潮帯	20	20	39	18	29	37	44	23
	低潮帯	25	47	64	49	36	39	42	38
	潮下帯	40	50	56	56	32	43	47	37
出現個体数	高潮帯	6,314	1,312	3,202	3,884	1,810	1,484	2,222	9,422
	中潮帯	11,770	1,192	3,004	1,926	502	944	1,414	2,768
	低潮帯	108	804	3,238	1,404	2,228	2,078	2,410	1,870
	潮下帯	957	3,026	1,057	641	254	1,870	1,618	175
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (92.9)	イワフジツボ (91.0)	イワフジツボ (64.3)	イワフジツボ (81.1)	イワフジツボ (89.9)	チリハギガイ (42.2)	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (74.4)
		チリハギガイ (2.6)	コガモガイ (6.7)	ムラサキイソコ (19.2)	ムラサキイソコ (8.0)	ムラサキイソコ (5.1)	ムラサキイソコ (35.4)	コガモガイ (5.9)	ムラサキイソコ (20.1)
		ムラサキイソコ (2.1)	ムラサキイソコ (1.2)	チリハギガイ (14.0)	チリハギガイ (6.1)	チリハギガイ (3.0)	イワフジツボ (19.4)	ムラサキイソコ (3.6)	コガモガイ (2.6)
	中潮帯	チリハギガイ (50.0)	ムラサキイソコ (78.9)	ムラサキイソコ (42.7)	ムラサキイソコ (59.2)	エノカサネカンザシゴカイ (37.8)	マルエラワレカラ (24.8)	エノカサネカンザシゴカイ (22.1)	イワフジツボ (80.3)
		ムラサキイソコ (41.2)	コガモガイ (7.9)	イワフジツボ (32.4)	イワフジツボ (27.5)	イソヨコエビ (10.0)	<i>Hyale</i> sp. (23.8)	チャツボ (11.9)	コガモガイ (5.1)
		イワフジツボ (3.5)	イワフジツボ (6.4)	チリハギガイ (9.6)	コガモガイ (2.4)	イソギンチャク目 (9.6)	イソヨコエビ (8.8)	ムラサキイソコ (9.2)	ムラサキイソコ (3.7)
	低潮帯	タテソコエビ科 (19.4)	エラコ (20.6)	<i>Caprella</i> spp. (12.6)	チャツボ (18.8)	マルエラワレカラ (23.3)	<i>Caprella</i> spp. (11.7)	シリス科 (16.0)	シリス科 (13.9)
		イソヨコエビ (13.9)	イソヨコエビ (10.7)	チャツボ (8.4)	ムラサキイソコ (12.3)	スナナリヨコエビ (14.4)	シリス科 (11.3)	<i>Caprella</i> spp. (15.2)	イソヨコエビ (9.2)
		テングヨコエビ科 (13.0)	テングヨコエビ科 (8.7)	ツルヒゲゴカイ (7.3)	シリケンウミセミ (9.4)	エノカサネカンザシゴカイ (12.9)	組形動物門 (9.7)	テングヨコエビ科 (9.8)	<i>Caprella</i> spp. (7.9)
	潮下帯	<i>Dodecaceria</i> sp. (49.4)	<i>Dodecaceria</i> sp. (33.2)	<i>Dodecaceria</i> sp. (30.7)	エノカサネカンザシゴカイ (21.5)	イソギンチャク目 (18.1)	<i>Dodecaceria</i> sp. (35.2)	<i>Dodecaceria</i> sp. (57.7)	<i>Dodecaceria</i> sp. (33.1)
		エノカサネカンザシゴカイ (23.5)	スナナリヨコエビ (12.3)	イソヨコエビ (11.3)	<i>Dodecaceria</i> sp. (18.1)	シリケンウミセミ (12.6)	ムラサキイソコ (12.6)	ホソヨコエビ (11.3)	エノカサネカンザシゴカイ (8.6)
		フサゴカイ科 (3.7)	ニホンソコエビ (8.6)	エノカサネカンザシゴカイ (9.8)	<i>Gammaropsis</i> sp. (11.9)	アオラ科 (9.4)	ニホンソコエビ (9.8)	組形動物門 (4.3)	イソギンチャク目 (8.0)

区分		発電所前面海域							
項目	調査月	St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	13	16	16	13	10	10	7	13
	中潮帯	25	23	30	21	25	15	37	27
	低潮帯	44	46	52	45	36	55	53	44
	潮下帯	35	38	32	27	29	30	31	21
出現個体数	高潮帯	8,414	20,130	26,952	6,748	2,946	1,114	980	3,600
	中潮帯	272	686	21,136	4,018	2,130	786	512	3,150
	低潮帯	1,296	2,754	2,068	2,514	1,359	1,356	780	1,900
	潮下帯	566	224	63	61	134	535	1,033	111
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (42.1)	チリハギガイ (48.3)	チリハギガイ (47.0)	イワフジツボ (48.8)	イワフジツボ (64.4)	チリハギガイ (39.1)	イワフジツボ (77.1)	イワフジツボ (84.2)
		チリハギガイ (26.2)	ムラサキイソコ (44.9)	ムラサキイソコ (36.7)	ムラサキイソコ (28.5)	ムラサキイソコ (15.4)	イワフジツボ (29.8)	コガモガイ (11.0)	ムラサキイソコ (10.4)
		ムラサキイソコ (25.5)	イワフジツボ (4.3)	イワフジツボ (13.3)	チリハギガイ (18.3)	チリハギガイ (12.2)	ムラサキイソコ (26.8)	ムラサキイソコ (8.4)	チリハギガイ (2.7)
	中潮帯	コガモガイ (27.2)	ムラサキイソコ (36.2)	イワフジツボ (95.4)	イワフジツボ (88.7)	チシマフジツボ (66.5)	イワフジツボ (61.6)	イワフジツボ (39.8)	イワフジツボ (88.4)
		チャツボ (15.4)	チリハギガイ (31.5)	ムラサキイソコ (2.4)	コガモガイ (5.4)	ムラサキイソコ (16.5)	チシマフジツボ (18.6)	ムラサキイソコ (13.3)	ムラサキイソコ (3.3)
		<i>Hyale</i> sp. (13.2)	エノカサネカンザシゴカイ (5.8)	コガモガイ (0.7)	チャツボ (1.7)	ニセスナホリムシ (3.9)	ムラサキイソコ (9.2)	シリス科 (8.6)	ケハダヒゼラガイ属 (2.7)
	低潮帯	エノカサネカンザシゴカイ (18.5)	<i>Caprella</i> spp. (46.0)	シリス科 (13.0)	チャツボ (19.8)	マルエラワレカラ (45.1)	シリス科 (19.3)	イソギンチャク目 (13.8)	シリス科 (17.7)
		シリス科 (9.9)	アオラ科 (8.5)	組形動物門 (9.4)	シリス科 (17.1)	チャツボ (19.4)	<i>Caprella</i> spp. (8.1)	チャツボ (9.5)	テングヨコエビ科 (10.8)
		<i>Polydora</i> sp. (8.0)	カマキリヨコエビ (6.2)	<i>Gammaropsis</i> sp. (8.6)	イソギンチャク目 (7.8)	<i>Caprella</i> spp. (6.0)	フツゴカイ (5.0)	テングヨコエビ科 (9.0)	<i>Gammaropsis</i> sp. (7.4)
	潮下帯	<i>Dodecaceria</i> sp. (62.2)	ホソヨコエビ (23.2)	ニシキウスズガイ科 (14.3)	<i>Dodecaceria</i> sp. (11.5)	カマキリヨコエビ (23.9)	<i>Dodecaceria</i> sp. (43.4)	<i>Dodecaceria</i> sp. (65.8)	カマキリヨコエビ (18.0)
		エノカサネカンザシゴカイ (6.4)	<i>Gammaropsis</i> sp. (11.6)	ユキノカサガイ (7.9)	ユキノカサガイ (11.5)	シリケンウミセミ (16.4)	<i>Polycheria</i> sp. (26.2)	フサゴカイ科 (9.7)	チグサガイ属 (16.2)
		イソギンチャク目 (2.8)	エノカサネカンザシゴカイ (8.9)	コガモガイ (7.9)	バテイラ (11.5)	<i>Caprella</i> spp. (9.0)	フサゴカイ科 (5.2)	スナナリヨコエビ (4.8)	<i>Gammaropsis</i> sp. (13.5)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St.27

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イソノカラ目				
ワカメ				
アツモ				
ドリヒバ				
動物				
レイシガイ属				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.28

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
マツモ				
ヒシキ				
ドリヒバ				
サビ亜科				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
チシマフジツボ				
海綿動物門				
イガイ				
キタムラサキウニ				
動物				
カンサシゴカイ科				
チシマフジツボ				
海綿動物門				
イガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.29

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
海綿動物門				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.30

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アツモ				
ドリヒバ				
アノリ属				
アオサ属				
サンゴモ属				
アカバ				
ワカメ				
サビ亜科				
イソノカラ目				
イワノカラ目				
イソノカラ目				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
動物				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
レイシガイ属				

St.31

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ドリヒバ				
アツモ				
ワカメ				
ヒシキ				
サンゴモ属				
カエルテグサ				
エソノネシモク				
サビ亜科				
ムラサキイガイ				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
動物				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.32

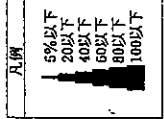
種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ドリヒバ				
サンゴモ属				
イソノカラ目				
ワカメ				
サビ亜科				
ムラサキイガイ				
カンサシゴカイ科				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
レイシガイ属				
イガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
カンサシゴカイ科				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.33

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ドリヒバ				
サビ亜科				
サンゴモ属				
ワカメ				
サビ亜科				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
ヒドロ虫綱				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				

St.34

種名	凡例			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
マツモ				
アツモ				
オバクサ				
サビ亜科				
イソノカラ目				
イワノカラ目				
イソノカラ目				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
カンサシゴカイ科				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				
動物				
イソキイガイ				
ムラサキイガイ				
ムラサキイガイ				
イソキイガイ				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成28年5月9日~5月21日





St. 27

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
サンゴモ亜科				
ヒシキ				
動物				
イワフシツボ				
カンザシコカイ科				
海綿動物門				
イソギンチャク目				
ムラサキイソコ				

St. 28

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ヒシキ				
サト亜科				
イワフシツボ				
カンザシコカイ科				
海綿動物門				
イカイ				

St. 29

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
カイノリ				
イワフシツボ				
海綿動物門				
イタダキガキ科				

St. 30

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
サンゴモ亜科				
イワノカラ目				
ムラサキイソコ				
イワフシツボ				
カンザシコカイ科				
レイシカイ属				
イカイ				

St. 31

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ヒシキ				
サンゴモ亜科				
トサガモドキ属				
カイノリ				
カエルデグサ				
エソノネジモク				
サト亜科				
ムラサキイソコ				
イワフシツボ				
クロフシツボ				
動物				
イソギンチャク目				
エラコ				

St. 32

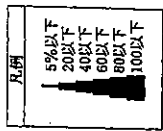
種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
サンゴモ亜科				
トサガモドキ属				
イワノカラ属				
サト亜科				
ムラサキイソコ				
イワフシツボ				
カンザシコカイ科				
レイシカイ属				
イカイ				
ムラサキイソコ				
イソギンチャク目				
エンドロヒ				

St. 33

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
イトクサ属				
アミジクサ科				
サンゴモ亜科				
ムラサキイソコ				
イワフシツボ				
クロフシツボ				
チシマフシツボ				
イソギンチャク目				
チコケムシ				
海綿動物門				
ヒドロ虫綱				

St. 34

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サト亜科				
イソノカラ目				
マクサ				
オバクサ				
イボツノマタ				
エソノネジモク				
ハリガネ				
カメノテ				
イワフシツボ				
動物				
イソギンチャク目				



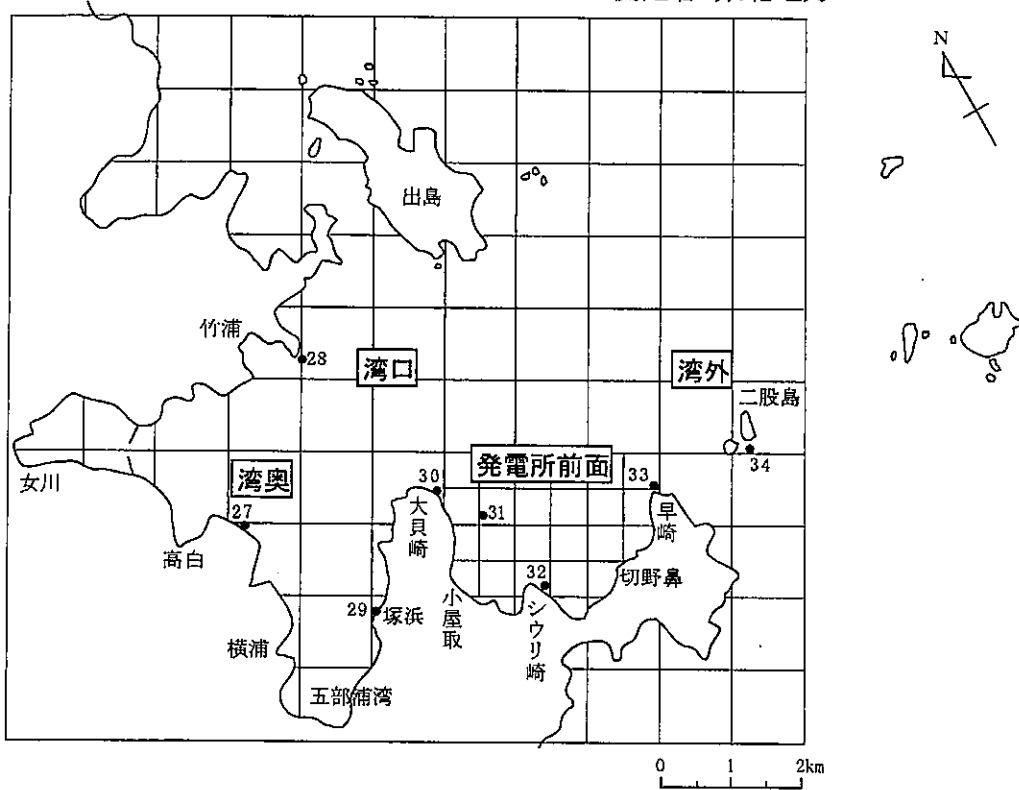
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成28年11月4日～11月17日



測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 8 海藻群落調査位置

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成29年2月3~17日  
調査方法:3層採取採取(1m×1m方形枠)

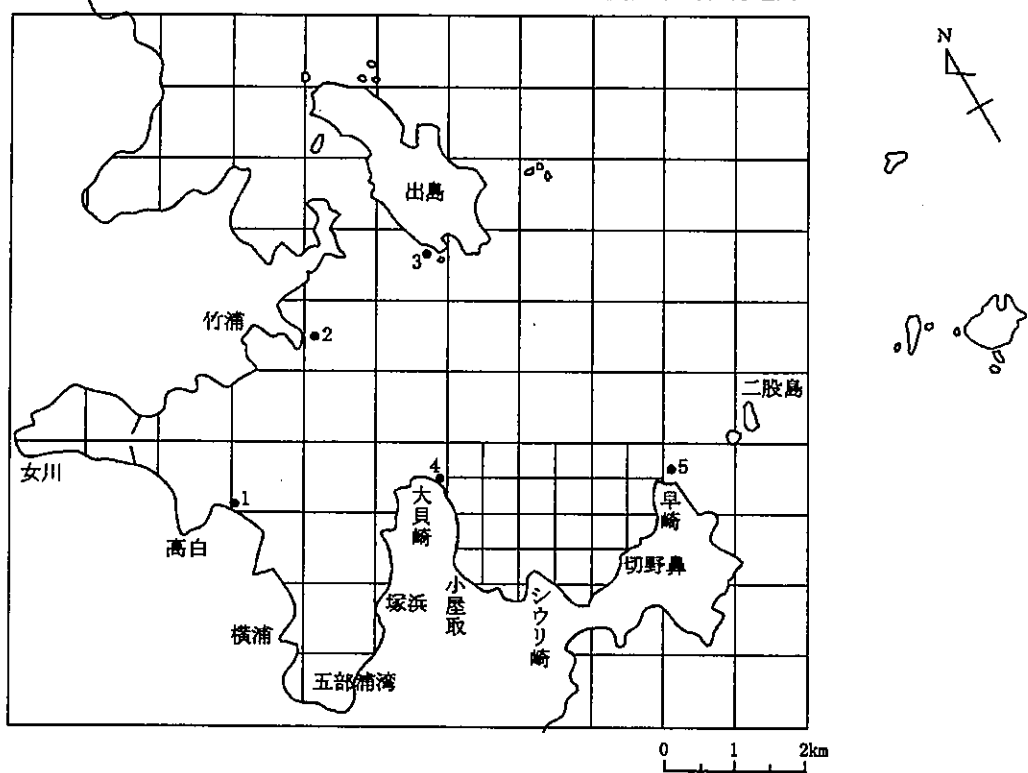
項目		区分		発電所周辺海域															
				湾奥				湾口				湾外							
		測点		St.27				St.29				St.28				St.34			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	0.7 (100.0)		-				-				883.3 (100.0)						
		バルモフィルム属	-				-				-								
		アオサ属	-				-				-								
		シオグサ属	+				-				-								
	褐藻植物	フシズジモク	-				-				-				432.8 (92.0)				
		フクロノリ	+		-		-		15.4 (44.8)		-		19.0 (4.0)		-				
		フクリンアミジ	-		-		0.1 (33.3)		-		0.5 (1.5)		17.5 (3.7)		-				
		トゲモク	-				-				15.0 (43.6)				-				
		アカモク	-				-				3.0 (8.7)				0.2 (0.0)				
		その他	アミジグサ属 3.9				シオミドロ科 0.2				アミジグサ 0.5				アミジグサ 1.0				
紅藻植物	エツキイワノカワ	369.6 (97.9)				-				-				10.3 (5.8)					
	マクサ	-				-				-				65.5 (36.8)					
	アカバギンナンソウ	-				-				-				45.4 (25.5)					
	タンパノリ	-				-				-				21.7 (12.2)					
	フシツナギ	-				-				-				17.6 (9.9)					
	その他	サエダ 2.9				オゴノリ属 0.8				ハネソノ 1.0				ハイウスバノリ属 7.1					
黄色植物	珪藻綱	-				0.1 (100.0)				-				-					
種子植物	スガモ	-				-				-				15.1 (100.0)					
分類	水深		5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
出現種類数	緑藻植物	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	褐藻植物	4	3	2	7	1	0	2	2	4	4	2	7	4	2	5	7	7	
	紅藻植物	15	17	16	26	4	2	4	7	11	15	20	25	17	19	23	33	33	
	黄色植物	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	20	20	19	35	5	3	6	10	15	19	22	32	22	22	29	42	42		
出現湿重量	緑藻植物	0.7	-	+	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77.9	805.4	883.3	
	褐藻植物	+	4.4	+	4.4	0.1	-	0.2	0.3	24.6	9.6	0.2	34.4	453.1	16.1	1.3	470.5		
	紅藻植物	0.9	125.0	251.7	377.6	0.8	+	0.5	1.3	1.4	0.3	1.1	2.8	156.3	6.4	15.1	177.8		
	黄色植物	-	-	-	-	-	0.1	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.1	-	-	15.1	
合計	1.6	129.4	251.7	382.7	0.9	0.1	0.7	1.7	26.0	9.9	1.3	37.2	624.5	100.4	821.8	1,546.7			

項目		区分		発電所前面海域															
				St.30				St.31				St.32				St.33			
		測点		St.30				St.31				St.32				St.33			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	5.9 (100.0)		-				0.5 (71.4)				67.6 (100.0)						
		バルモフィルム属	-				+				0.2 (28.6)				-				
		アオサ属	-				-				-				+				
		シオグサ属	-				-				-				-				
	褐藻植物	フシズジモク	-				-				-				-				
		フクロノリ	1.1 (7.4)		-		7.0 (97.2)		-		0.2 (22.2)		-		1.7 (36.2)		-		
		フクリンアミジ	1.9 (12.8)		-		-		-		0.2 (22.2)		-		0.3 (6.4)		-		
		トゲモク	-				-				-				-				
		アカモク	11.4 (77.0)		-		-		-		-		-		-		-		
		その他	アミジグサ 0.4				アミジグサ 0.2				ケウルシグサ 0.4				コモングサ 1.8				
紅藻植物	エツキイワノカワ	-				3.4 (37.0)				-				-					
	マクサ	-				+				-				-					
	アカバギンナンソウ	-				-				-				-					
	タンパノリ	-				-				-				-					
	フシツナギ	0.4 (11.8)		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	イソキリ 1.0				マサゴシノリ 2.0				イソキリ 4.0				スズシロノリ 3.4					
黄色植物	珪藻綱	-				-				-				-					
種子植物	スガモ	-				-				-				-					
分類	水深		5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
出現種類数	緑藻植物	1	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	2	1	1	1	1	2	
	褐藻植物	4	2	1	5	0	2	1	2	4	1	1	5	4	6	0	8		
	紅藻植物	16	11	10	23	12	20	13	27	16	19	14	28	14	14	12	19		
	黄色植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	21	14	11	29	12	22	15	30	20	21	16	35	19	21	13	29			
出現湿重量	緑藻植物	0.4	5.5	-	5.9	-	+	+	-	0.5	0.2	0.7	+	11.7	55.9	67.6			
	褐藻植物	14.8	+	+	14.8	-	7.2	+	7.2	0.6	0.1	0.2	0.9	3.3	1.4	4.7			
	紅藻植物	2.8	0.4	0.2	3.4	0.1	6.3	2.8	9.2	2.9	1.9	1.5	6.3	1.5	3.2	3.9	8.6		
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
合計	18.0	5.9	0.2	24.1	0.1	13.5	2.8	16.4	3.5	2.5	1.9	7.9	4.8	16.3	59.8	80.9			

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。  
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。  
3 ( )は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。  
5 「+」は出現湿重量が0.1g/m<sup>2</sup>未満を示す。

測定者: 東北電力



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図 II - 9 漁業漁獲調査位置 (St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成28年5月22~23日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ					15
カタクチイワシ					+
サケマス					45
エゾイソアイナメ					+
ブリ	実	実	実	実	20
スズキ					7
ゴマサバ					+
フサギンボ	施	施	施	施	1
メバル					+
ケムシカジカ					+
イシガレイ	せ	せ	せ	せ	+
マコガレイ					+
ヒガンフグ					+
コモンフグ	ず	ず	ず	ず	+
マフグ					+
エゾハリイカ					+
ヤリイカ					+
ジンドウイカ					+
出現種類数					18
漁獲物総重量(kg)					88

調査年月日:平成28年8月18~9月6日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		2,065			+
ウルメイワシ		+			
ヤマトカマス		+			
メアジ		5			+
ブリ	実	80	実	実	15
マアジ		+			+
ムツ		+			+
ヒラソウダ	施	+	施	施	
サバ属		350			+
ツマリカスベ					5
コノシロ	せ		せ	せ	+
カタクチイワシ					+
エゾイソアイナメ					+
ムロアジ	ず		ず	ず	+
カイワリ					+
カンバチ					+
ウミタナゴ					+
チダイ					+
マダイ					+
クロソイ					+
ホウボウ					+
ヒラメ					1
ウスバハギ					+
ヒガンフグ					+
コモンフグ					+
ガザミ					1
出現種類数		9			23
漁獲物総重量(kg)		2,500			22

調査年月日:平成28年11月17~24日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		200			
カタクチイワシ		+			
サケ(シロサケ)		10			9
アカカマス		+			
メアジ	実	+	実	実	
マアジ		10			+
マサバ		40			
コモンフグ	施	+	施	施	+
ツマリカスベ					1
スケトウダラ					1
エゾイソアイナメ	せ		せ	せ	+
ウミタナゴ					+
イシガキダイ					+
チダイ	ず		ず	ず	+
クロダイ					+
メバル					5
クロソイ					+
アイナメ					+
クサウオ					1
ヒガンフグ					+
シヨウサイフグ					+
ヤリイカ		+			+
ガザミ		+			+
出現種類数		10			17
漁獲物総重量(kg)		260			17

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成28年5月23~24日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾイソアイナメ		1		1		
フサギンボ		1	1			2
ウミタナゴ			1			
キツネメバル			1			
アイナメ			25		3	13
ババガレイ			1			
マイワシ				1		
カタクチイワシ				2		
マガレイ				2		
ツガルウニ		4	2			
イトマキヒトデ			1			
エゾヒトデ			2			
ニッポンヒトデ			1			
キタムラサキウニ			1		2	7
シヤコ				2		
カイメンホンヤドカリ					1	
出現種類数		3	10	5	3	3
出現個体数/4反		6	36	8	6	22

調査年月日:平成28年8月26~27日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ウミタナゴ		2				1
シログチ		1		4		
マサバ		1				
ブリ			1	2	4	
アイナメ			3		4	9
エゾイソアイナメ				3		
メバル					2	3
ゴマフダ					1	
キツネメバル						1
ウマヅラハギ						2
ヒメエソボラ		3	2		4	1
ヒレガイ		1	1			6
サメハダヘイケガニ		1				
シヤコ		6	1	2		
マキアゲエビスガイ			1			
アズマニシキガイ			1			
チビクモヒトデ科			2			
キンコ科			1			
コレラ科			3	1		
マボヤ			1	6		
エボヤ			3			
ヨツハモガニ				1		
ケブカヒメコバサミ						1
キタムラサキウニ						2
出現種類数		7	12	7	5	9
出現個体数/4反		15	20	19	15	26

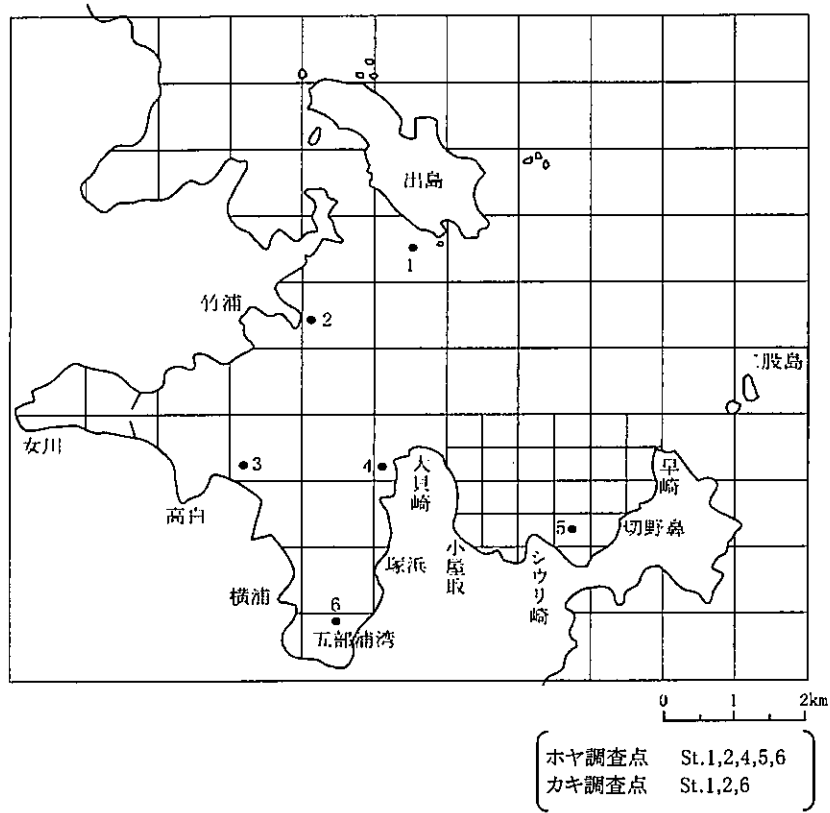
調査年月日:平成28年11月18~19日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		1				
ウミタナゴ		1	1			1
ホウボウ		1				
アイナメ		2	26		4	6
エゾイソアイナメ			1	2	1	
キツネメバル			6		1	
ババガレイ			2			
シログチ				4		
ケムシカジカ						1
ツガルウニ		3	1			
ヒメエソボラ			1	3		
キタムラサキウニ			12		2	2
出現種類数		5	8	3	4	4
出現個体数/4反		8	50	9	8	10

調査年月日:平成29年2月17~18日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
フサギンボ		1				
クロソイ		1				
アイナメ		3	12		2	7
マガレイ		1		6		
ウミタナゴ			4		2	3
ナガツカ			4	2		2
メバル					1	
ババガレイ						1
ヨツハモガニ		1				
ニッポンヒトデ			1			1
ツガルウニ			3		1	
キタムラサキウニ			1		3	4
キンコ科			1			
ヒメエソボラ				1		1
ヒレガイ						1
出現種類数		5	7	3	5	8
出現個体数/4反		7	26	9	9	20

測定者：宮城県



図Ⅱ-10 養殖生物調査位置(St. 1~6)



表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日：平成28年5月17日～6月21日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	80.8	73.9	281.2	54.5	86.2	15.7	82.2	生育異常なし
2	3	20	81.9	70.9	259.3	46.2	71.2	10.2	85.5	生育異常なし
4	3	20	64.6	65.9	180.6	39.1	58.0	9.1	84.4	生育異常なし
5	3	20	77.5	67.7	257.6	53.6	73.3	12.5	82.7	生育異常なし
6	3	20	84.1	69.3	305.4	60.0	87.9	12.8	85.3	生育異常なし

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日：平成29年2月14日～3月9日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	81.9	164.7	39.6	277.0	193.8	38.7	8.0	79.5	生育異常なし
2	2	20	70.9	155.8	32.0	212.5	148.4	28.8	5.1	81.8	生育異常なし
6	2	20	66.5	148.3	36.0	185.9	124.9	24.0	4.6	80.9	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。

